

14

# おりがみ 11

月号

ORIGAMI  
November



特集  
おままごと

おりがみギャラリー

豊かな情操と創造力を育む、世界文化社の月刊保育絵本。

株式会社 世界文化社  
東京都千代田区九段北4-2-29  
TEL 03(262)5111 FAX 03(262)5102

団体購読定価 1600円

ドレミファブック

団体購読定価 400円

せがいの名作えほん

団体購読定価 700円

しぜんのせがい

団体購読定価 220円

おはなしらんど



団体購読定価 200円

かがくらんど

団体購読定価 200円

ジュニアランド

団体購読定価 250円

ワンダーランド

団体購読定価 200円

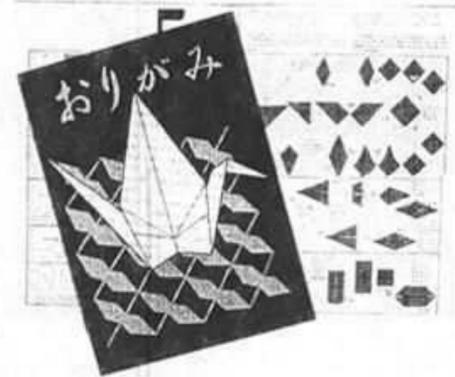
ワンダーブック

外国への“おみやげ”に最適  
初級講師の資格も取得できる

## 折り紙のテキスト

### ◆ このテキストの特徴 ◆

日本・スペイン・フランス・イギリスの4カ国語解説付です。  
折り紙をはじめたい内外の人々に最適の入門書です。  
外国へのおみやげとしても大変喜ばれます。  
折り紙教室の教材として活用できます。  
初級講師の資格が取得できます。



※お申し込みは、誌代に送料を添えて下記へ……

〒102 東京都千代田区五番町12 ドミール五番町 1-096 日本折紙協会事務局

(なお、送金方法は本誌巻末にとじ込みの郵便振替用紙をご利用ください。)

国内価格 980円

送料 200円

日本折紙協会は、下記の会社・団体・個人の皆様からもご協力をいただいています。

(敬称略・50音順)

- |               |            |               |           |
|---------------|------------|---------------|-----------|
| 池田長禧          | 小松原商店      | 土浦聖母幼稚園       | 北越製紙(株)   |
| 石川紙業(株)       | サクラクレパス(株) | 天理教少年会本部      | 真下政子      |
| 井上紙業(株)       | サントリー(株)   | (株)東京印書館      | 松本印刷(株)   |
| (株)イムラ封筒      | (株)サンリオ    | 東京都紙製玩具工業協同組合 | 丸井紙製玩具製造所 |
| 岩下治郎          | 四国紙業(株)    | 東洋紙工(株)       | 御国色素(株)   |
| (有)エイト        | (株)若越      | 中村紙工(株)       | (株)深山     |
| 大阪帝塚山ライオンズクラブ | (株)世界文化社   | (株)ニッポー       | 武蔵野冷蔵(株)  |
| (有)押上紙器製作所    | 関根正太郎      | (財)日本テレビ文化事業団 | (株)ゆしまの小林 |
| 木邨紙業(株)       | ダイニック(株)   | 林商会           | 吉森ホイル(株)  |
| (株)クラサワ       | 大与紙工(株)    | 福田恵日          | (株)若木書房   |
| (株)グリム        | (株)竹尾      | (株)平凡社        | (株)渡辺染紙工所 |

みなさあーん。今日は、ノアちゃんと“おままごと”をして遊びませんか。

お野菜をほうちようでトントンと切ったらおなべに入れて、フライパンでは卵焼きを作ります。できあがったらお皿に盛って……。さあ、どんなごちそうになるでしょう。お楽しみにね。

今月号でご紹介する“サラダ菜”、“ヒーマンの輪切り”、“ウイナソーセージ”などは、昨年(昭和55年)度のおりがみギャラリー人気投票で第1位となった〈ホーム・パーティー〉の中に使われていたものです。

# もくじ



## おままごと

ウイナソーセージ	朝日 勇	4
サラダ菜	朝日 勇	4
ヒーマンのわぎり	朝日 勇	5
グラタンざら	田中具子	6
うけざら	田中具子	6
ざら	田中具子	8
スプーン	田中具子	8
ソーサー	田中具子	10
コーヒーカップ	田中具子	11
なべ	田中具子	12

フライガえし	納所克志	13
フライパン	納所克志	14
ほうちよう	納所克志	16
まないた		17

おままごと	田中陽子	18
おりがみ頭		20
おりがみ頭の体操	タンگرام	21

おりがみギャラリー		22
第4回世界折紙展より	ブース編・II	
“ノアちゃんの不思議な冒険旅行”		22

おりがみギャラリー		24
作品紹介(写真)		24
合掌する僧	井口洋一郎	25

チャレンジコーナー		
おりがみギャラリーNo7		
“地球防衛軍”より抜粋		
戦車	木村良寿	28

おりがみギャラリー No20		
お酉さま	熊坂 浩	30

第8回折り紙シンポジウムより	部会報告1	
《初級講師部会》・《幼少年教育部会》		32
おしらせ		32

## 折り方の記号

SYMBOLS

次の記号によって折り方が示されていますので皆さんもおぼえてください。

<p>谷折り線 VALLEY FOLD</p>	<p>まくまたは同じ方向にくり返し折る FOLD OVER AND OVER</p>	<p>仮想線(元の形または次の形などを示す) PREVIOUS POSITION</p>	<p>表に折る FOLD IN FRONT</p> <p>裏へ折る FOLD BEHIND</p>
<p>山折り線 MOUNTAIN FOLD</p>	<p>切りこみ線または切り線 CUT</p>	<p>段折り FOLD AND FOLD</p>	<p>ひらく OPEN</p> <p>つぶす SQUASH</p> <p>図を拡大する ENLARGE</p> <p>押しこむ PUSH IN</p>
<p>裏がえす TURN MODEL OVER</p>	<p>折り筋線 FOLD AND UNFOLD TO CREASE</p>	<p>中わり折り REVERSE FOLD</p> <p>かぶせ折り REVERSE FOLD</p>	<p>差し込む INSERT</p> <p>ひきだす PULL OUT</p> <p>位置の転換 TURN THE MODEL</p> <p>ふくらませ BLOW UP</p>

# 特集 おままごと

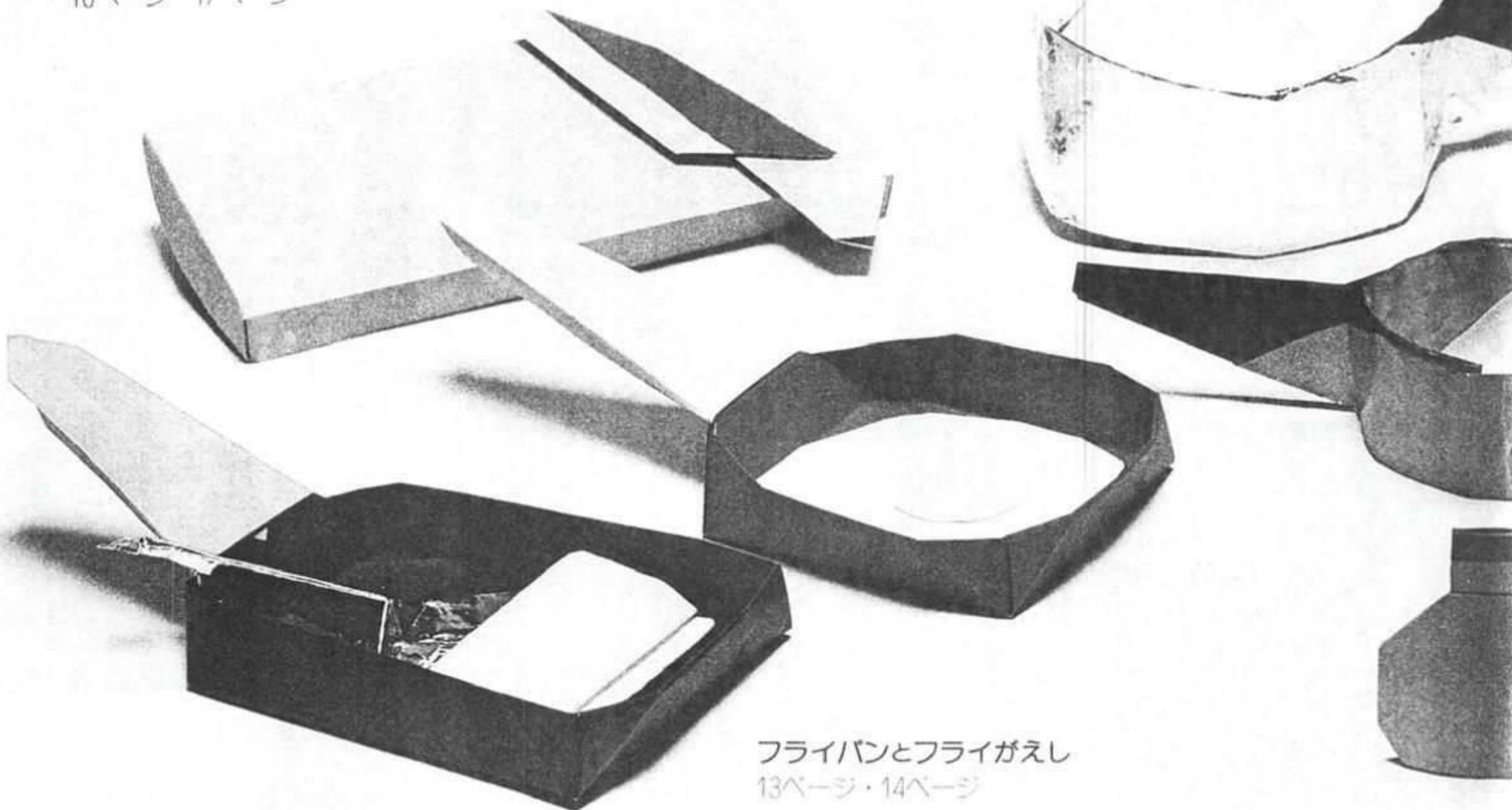


包丁にまな板、おなべにフライパン、塩、こしょうも準備して…。今月は、折り紙のおままごとで、おいしいごちそうを作ってみましょう。

おさらやコーヒーカップには、かわいい模様のついたものを選んで、楽しく食卓を飾ってみませんか。

## ちょうりょうぐ 調理用具

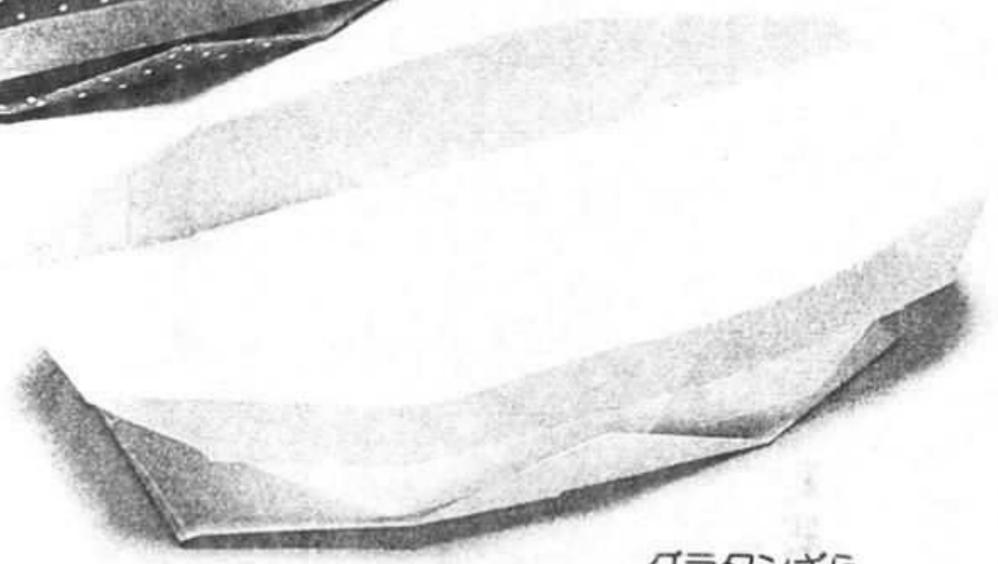
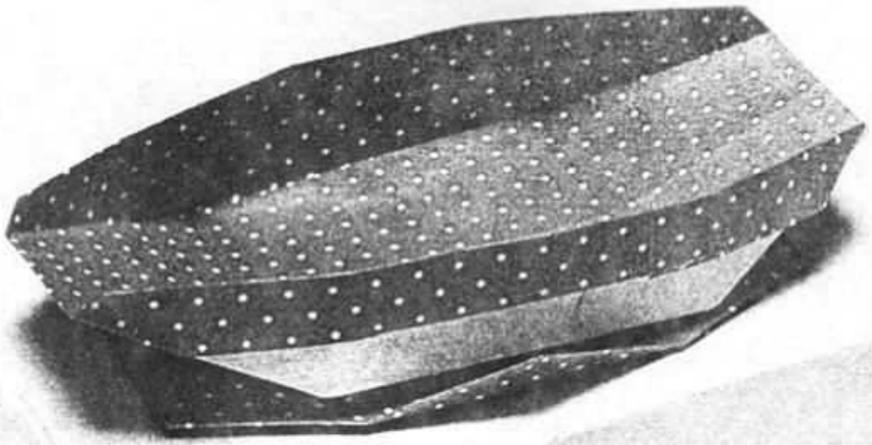
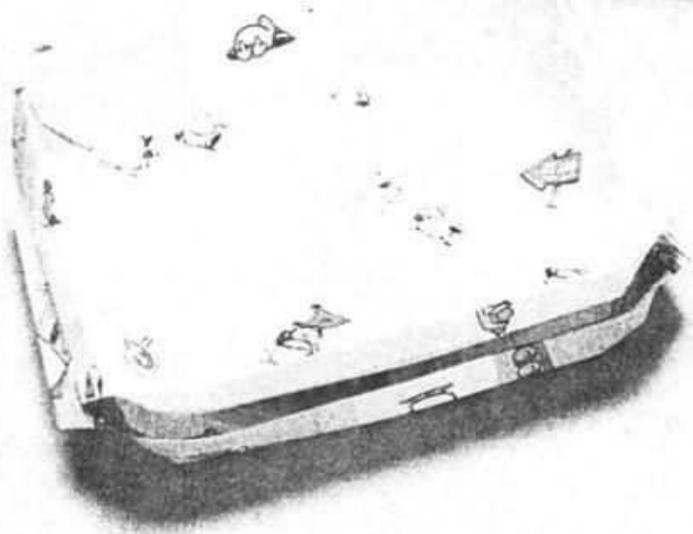
ほうちょうとまないた  
16ページ・17ページ



フライパンとフライがえし  
13ページ・14ページ

しよつ きるい  
**食器類 A**  
 さら  
 (お皿など)

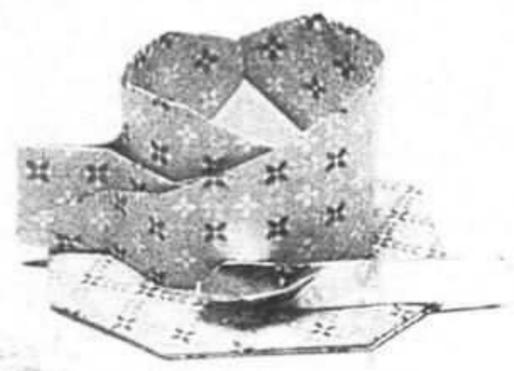
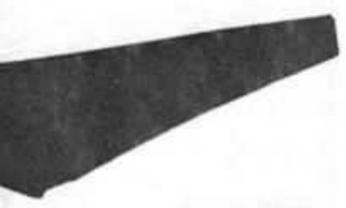
さら 8ページ



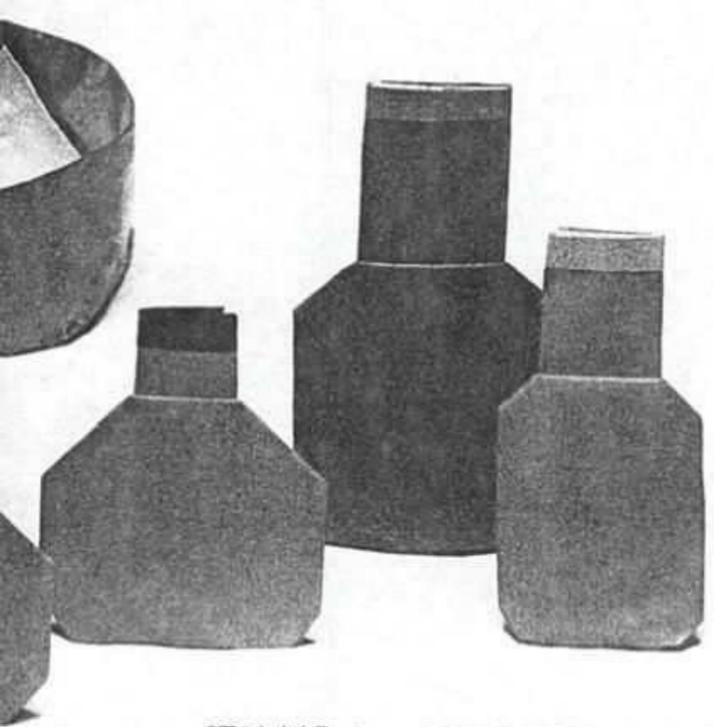
グラタンさら  
 6ページ

しよつ きるい  
**食器類 B**  
 (カップなど)

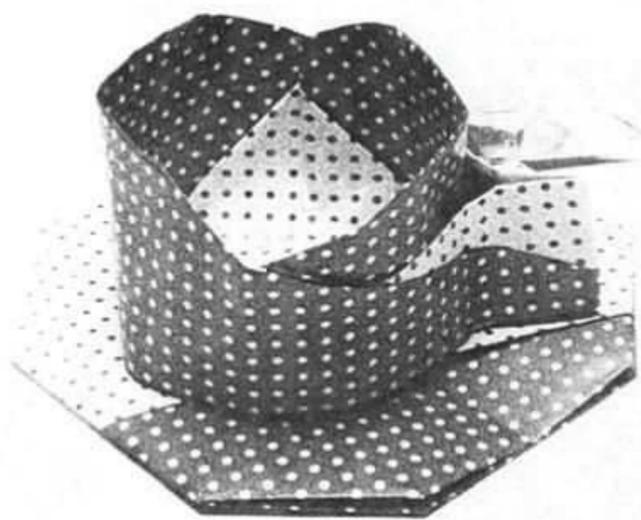
なべ 12ページ



コーヒーカップとスプーン  
 11ページ・8ページ



調味料入れ 55年6月号"ボトル"



写真の食器類には、市販の包装紙を切って  
 使用しました。このように、模様のある紙で  
 折ってみて楽しくなりますよ。

# サラダ

緑がたっぷりの“サラダ”を作りましょう。  
 ピーマンやレモンもそえてみませんか？  
 “白玉焼き”にはウイナソーセージをそ

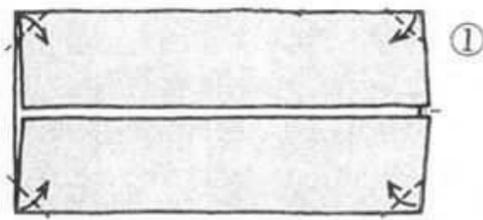
えて……、カップにはコーヒー、紅茶、それ  
 ともミルク？  
 用意ができたなら、さあ、朝ごはんです。

## ウイナソーセージ

朝日 勇

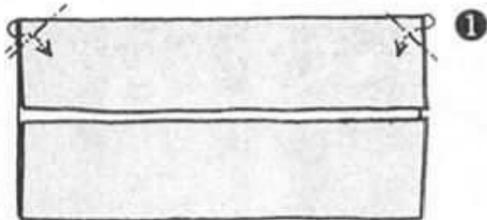
Vienna sausage by Isamu Asahi

小さめの紙で折りましょう。

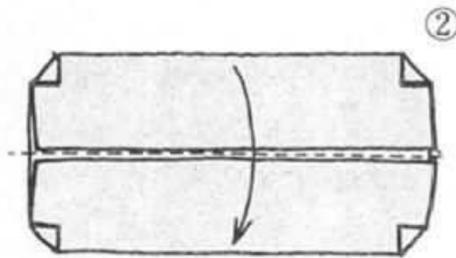


①  
 かんかんのんのん基本形より  
 かどをおります

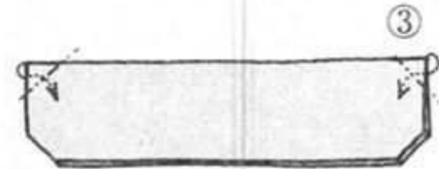
このように折ると、かどを  
 しっかりとめられます。



①  
 かんかんのんのん基本形より なかわりおり



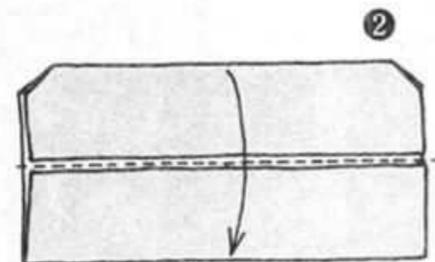
②



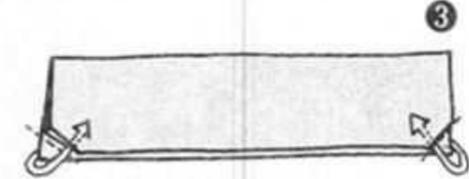
③  
 なかわりおり



④  
 だんおり



②



③  
 なかわりおりをした  
 ところに、さしこみ  
 ます

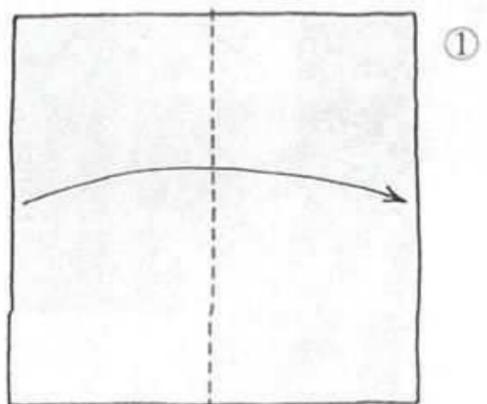
## サラダ菜

朝日 勇

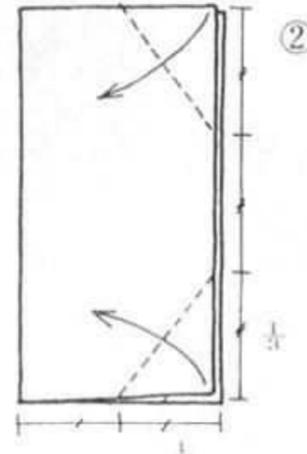
Salad

by Isamu Asahi

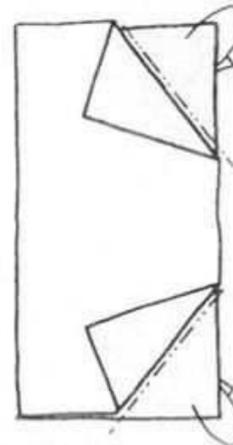
大きい葉や小さい葉。何枚も作って、  
 お皿にもりあわせてはいかが？



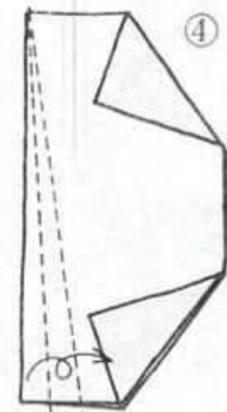
①



②

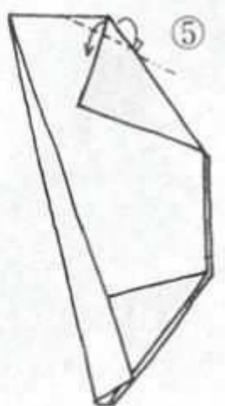


③



④

まくように  
 おります



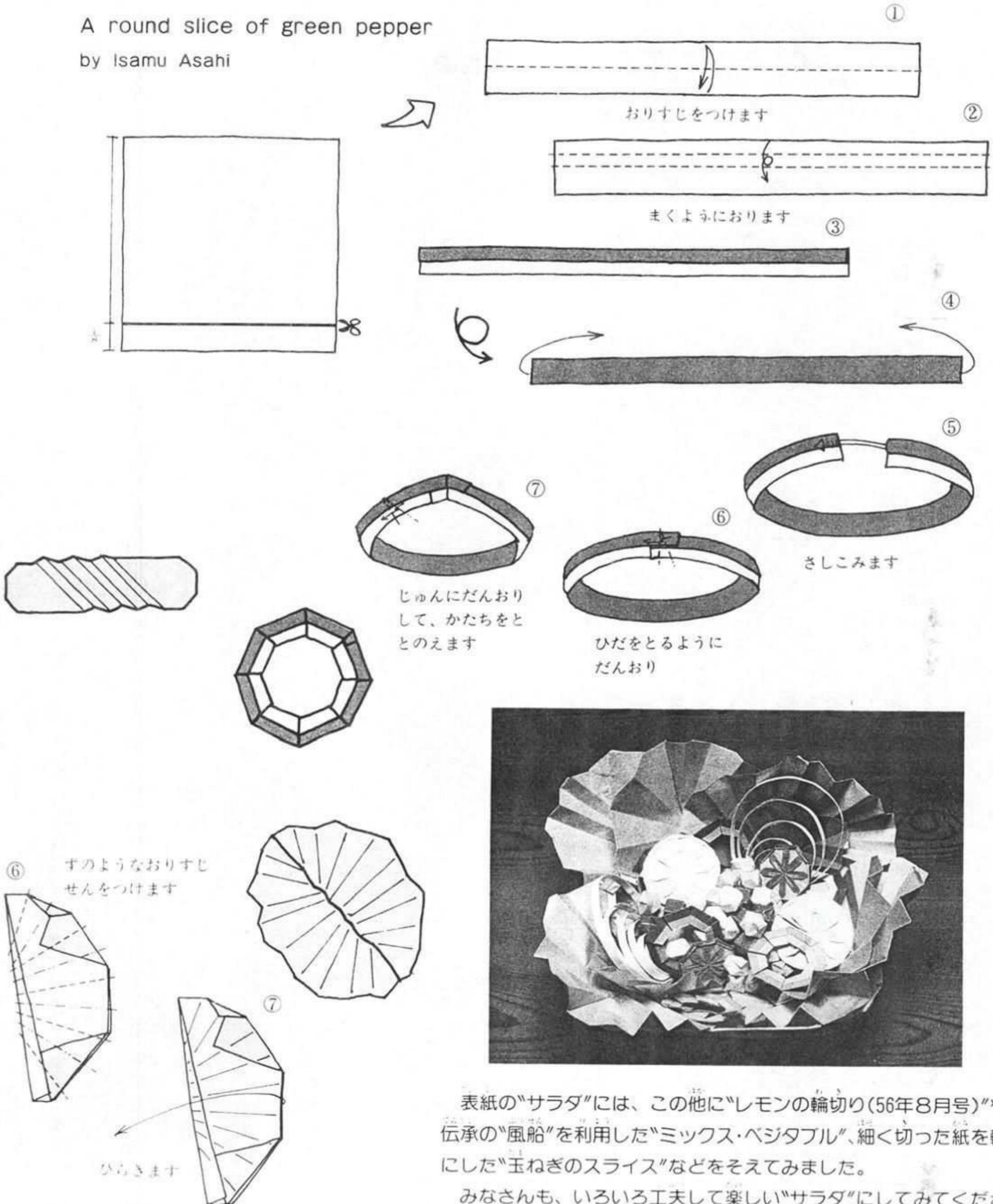
⑤

かどをおります

# ピーマンのわぎり

朝日 勇

A round slice of green pepper  
by Isamu Asahi



表紙の“サラダ”には、この他に“レモンの輪切り(56年8月号)”や  
伝承の“風船”を利用した“ミックス・ベジタブル”、細く切った紙を輪  
にした“玉ねぎのスライス”などをそえてみました。

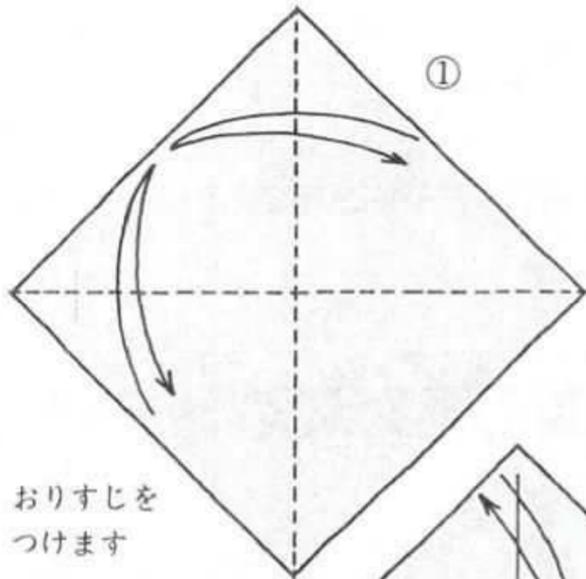
みなさんも、いろいろ工夫して楽しい“サラダ”にしてみてください  
いね。

しよつ き るい  
**食器類**

# グラタンざら

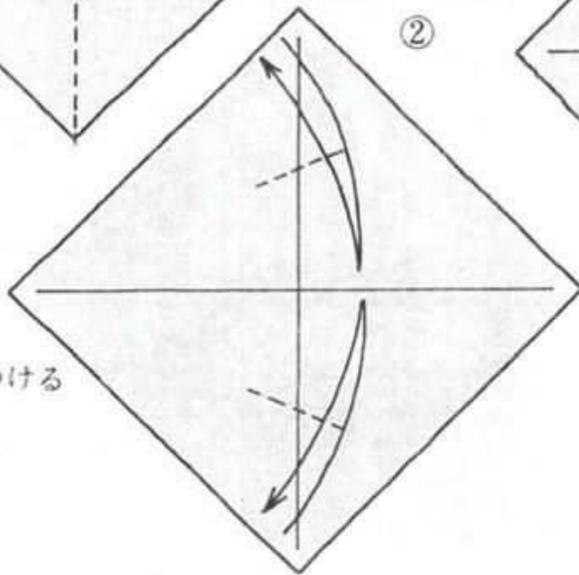
田中具子

Dish 1 by Tomoko Tanaka



①

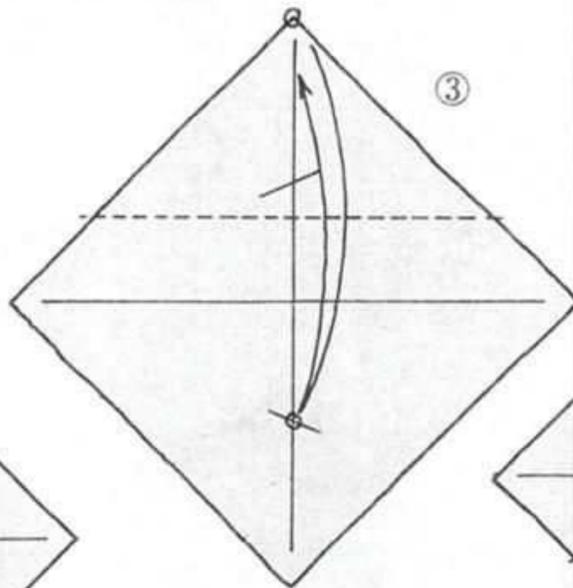
おりすじをつけます



②

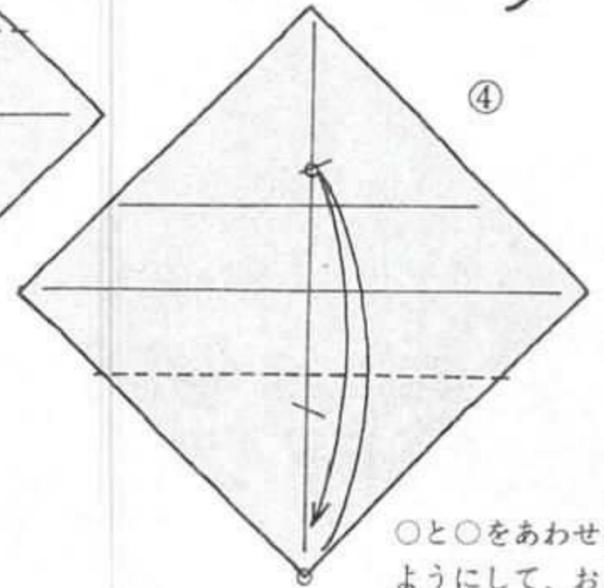
しるしをつける  
ていどに  
おりすじをつけます

この「グラタンざら」や8ページの「さら」は、菓子皿やパン皿として、  
 実用にも使えますね。



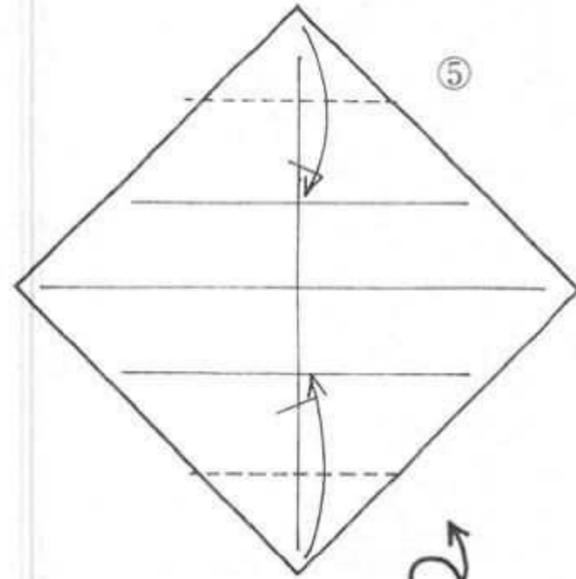
③

○と○をあわせる  
ようにして、おり  
すじをつけます



④

○と○をあわせる  
ようにして、おり  
すじをつけます



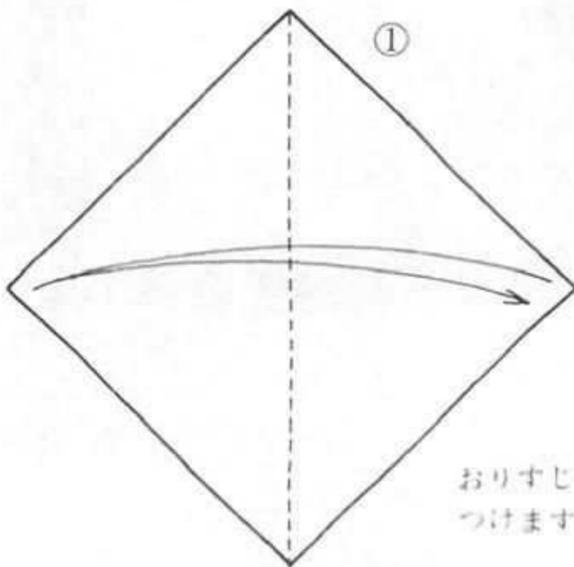
⑤

# うけざら

田中具子

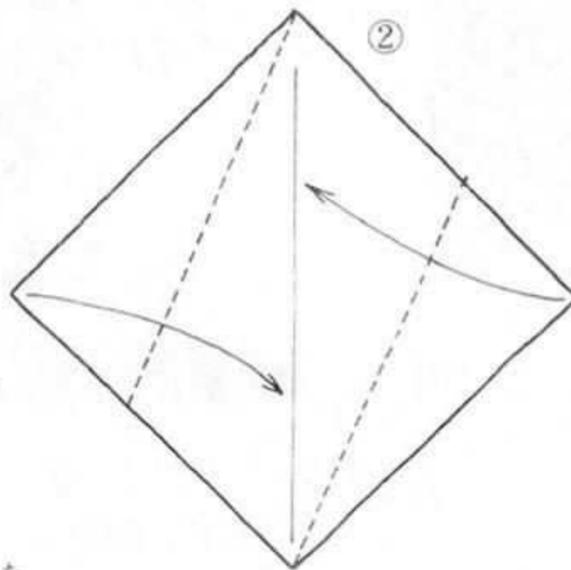
Dish 2 by Tomoko Tanaka

グラタンを盛った熱いおさらは、  
 受け皿にのせて運びます。

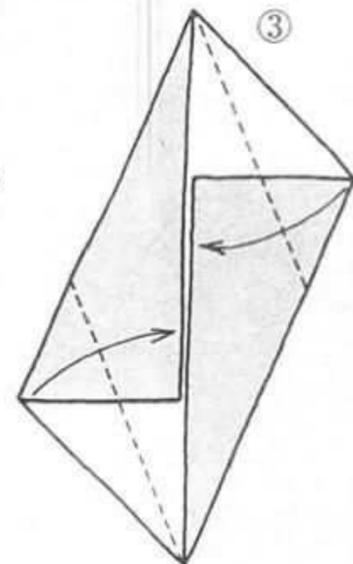


①

おりすじをつけます

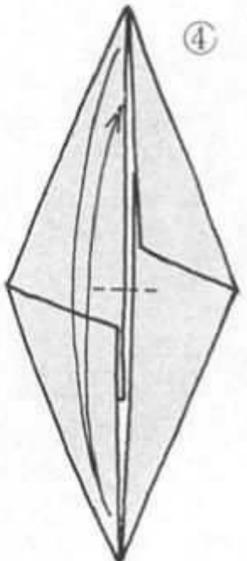


②

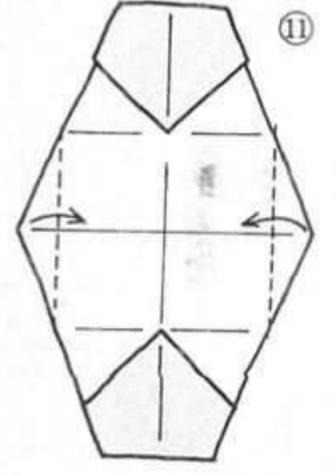
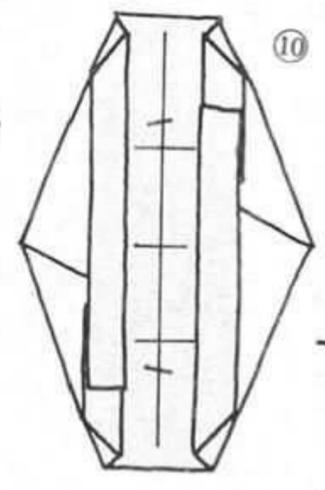
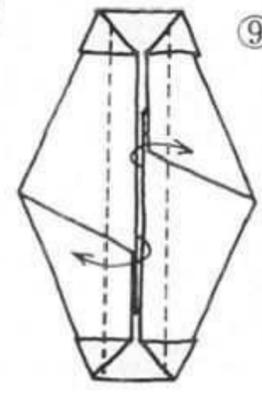
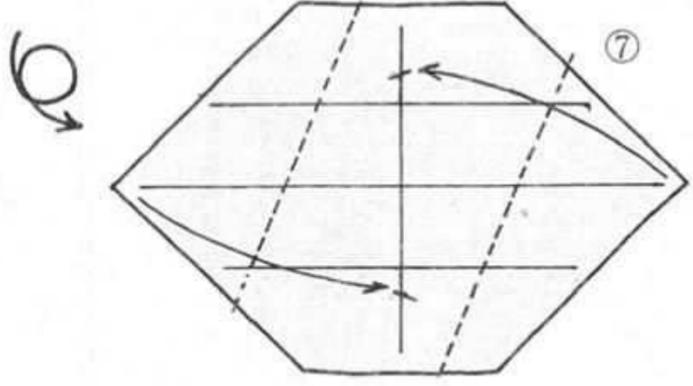
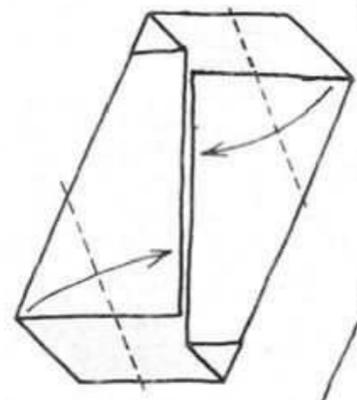
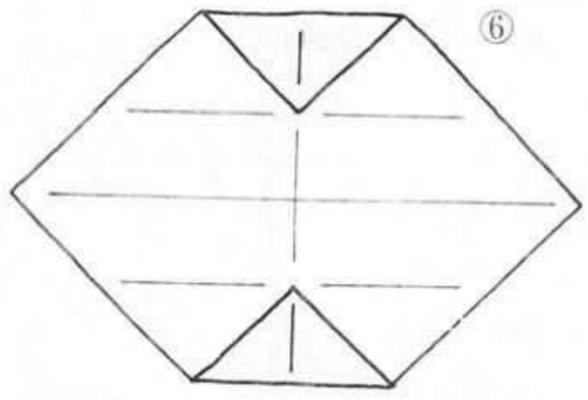


③

しるしをつけるていどに  
おりすじをつけます

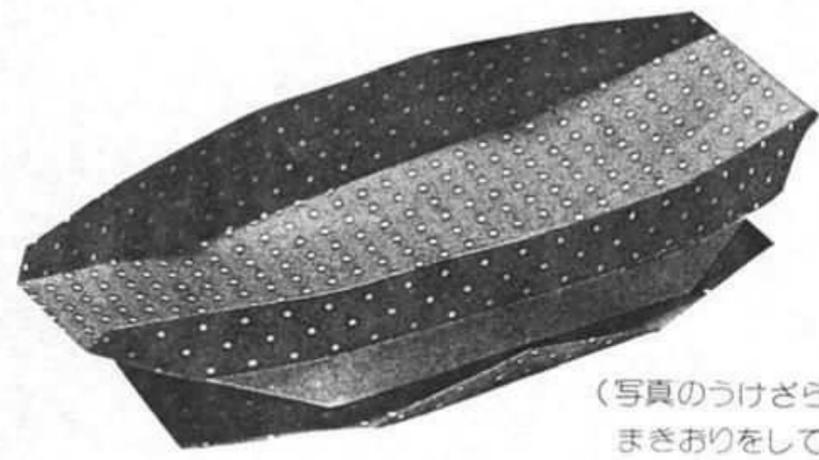
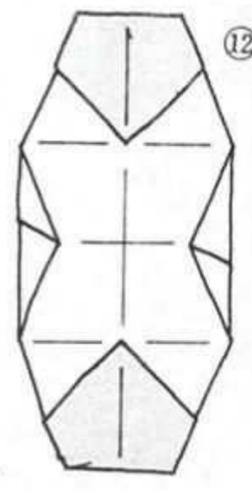
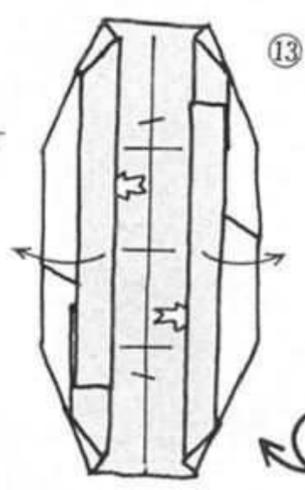
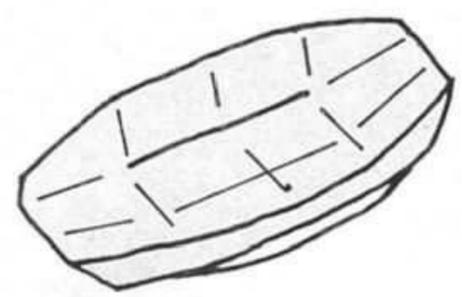


④

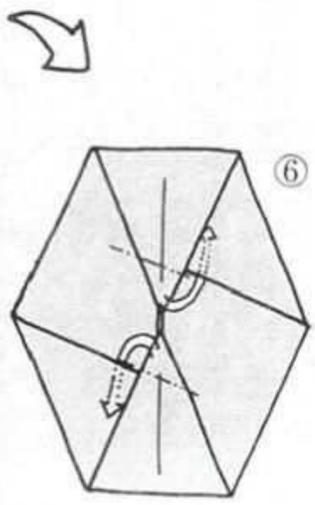
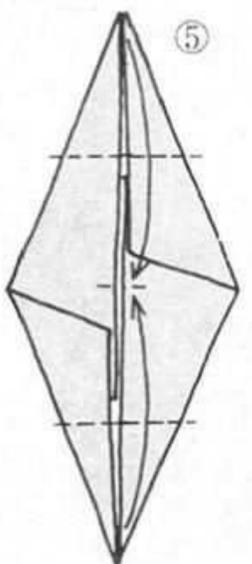
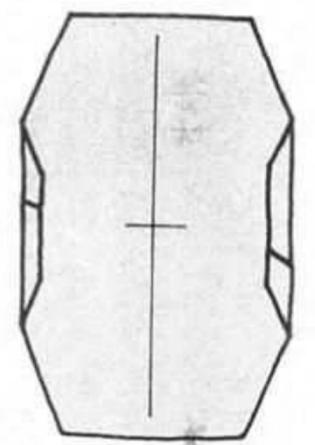


2まいいっしょに  
おります

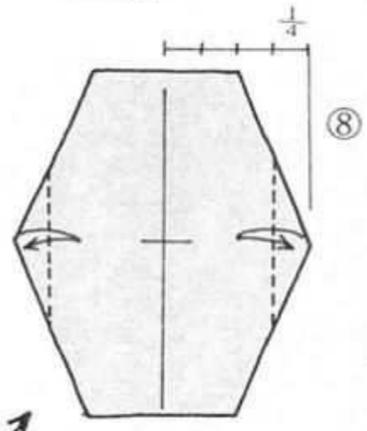
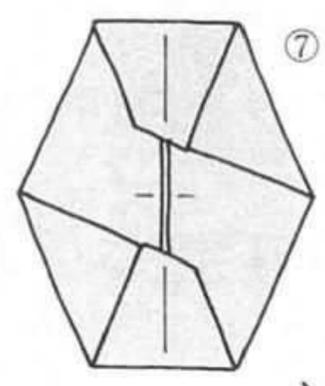
なかをひらいて  
かたちをととのえます



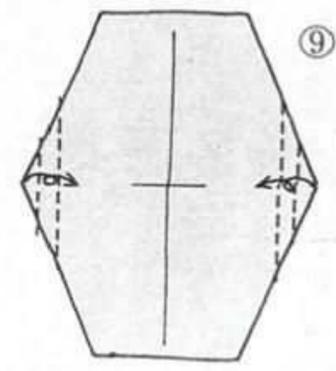
(写真のうけさらは、  
まきおりをしていま  
せん。)



おってさしこみます



おりすじを  
つけます



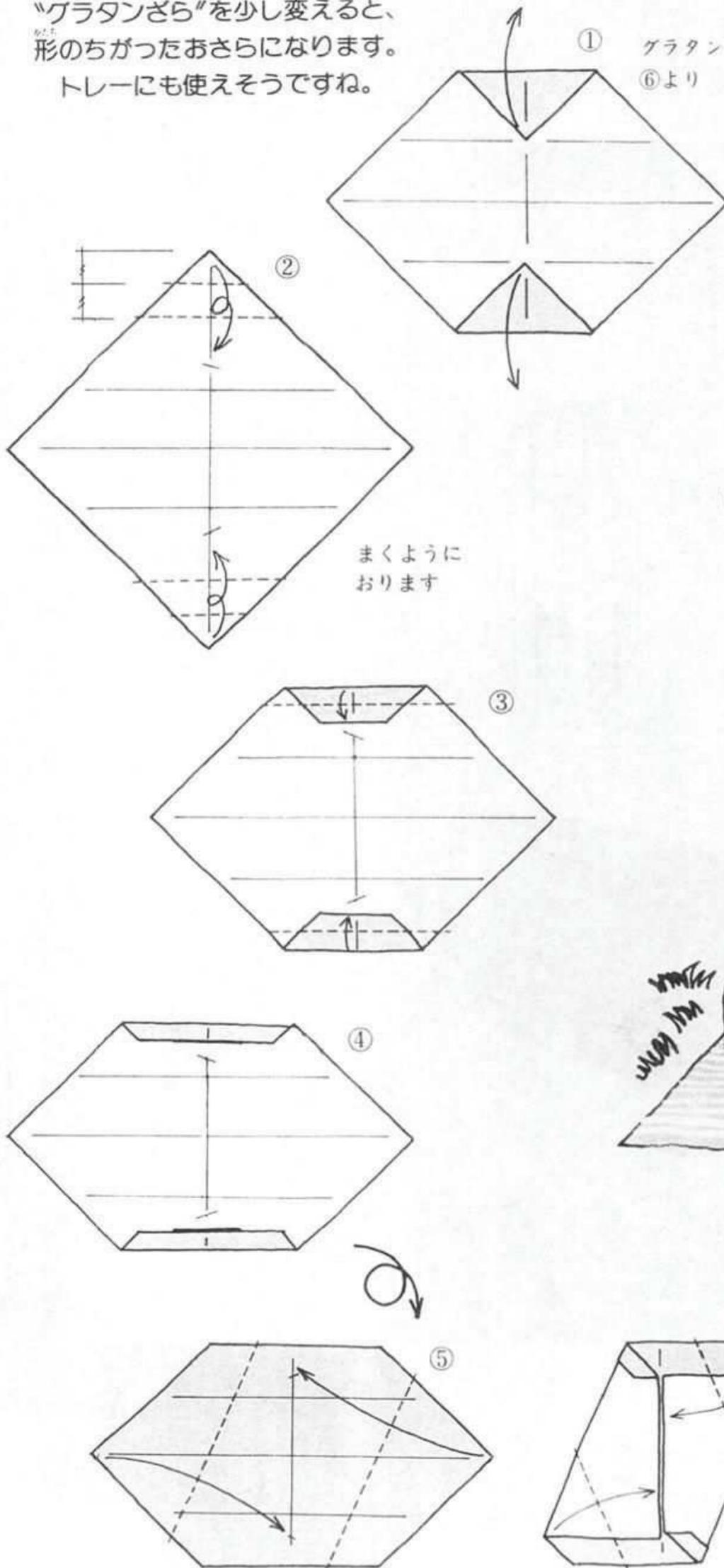
まくようにおります

# さら

田中具子

Dish 3 by Tomoko Tanaka

「グラタンさら」を少し変えると、  
形のちがったおさらになります。  
トレーにも使えそうですね。

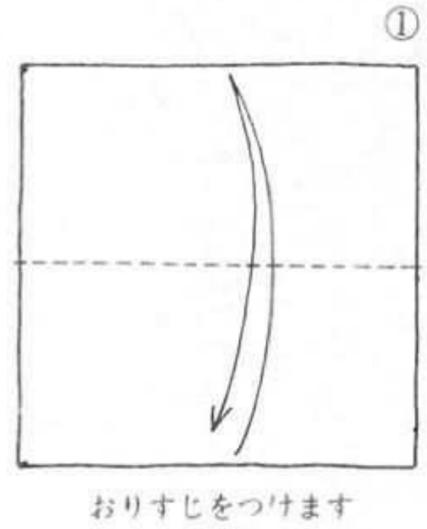


まくように  
おります

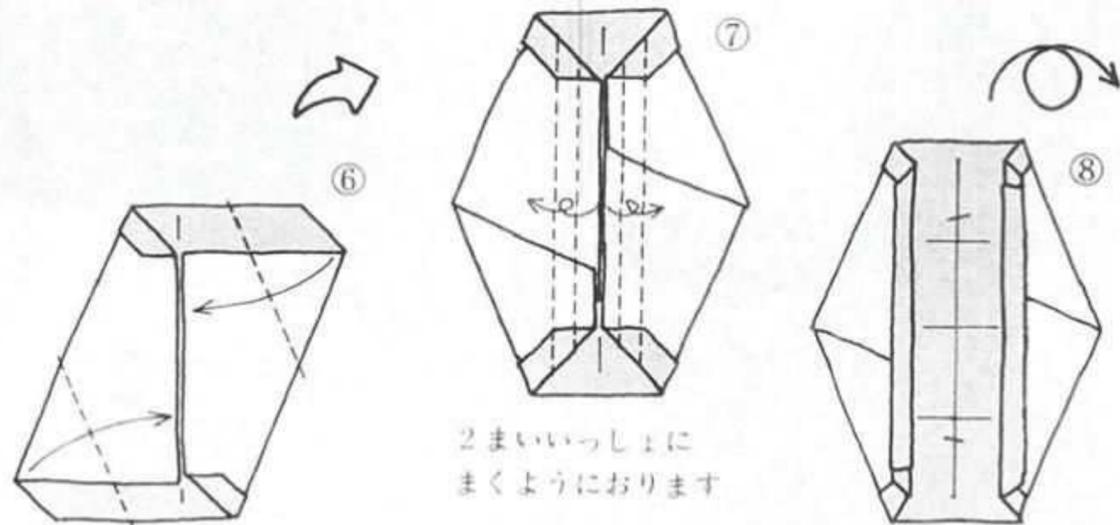
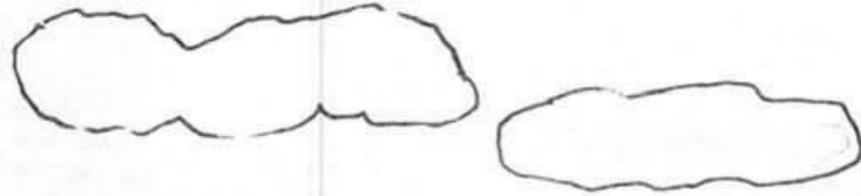
# スプーン

田中具子

Spoon by Tomoko Tanaka

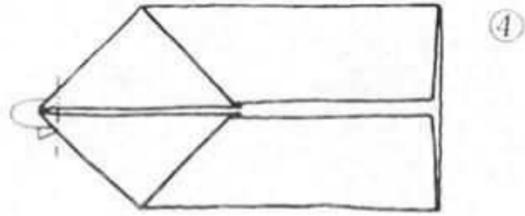
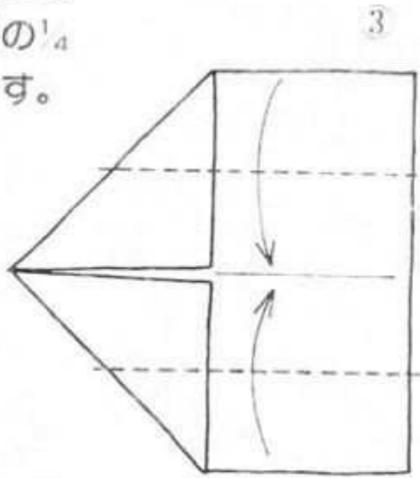
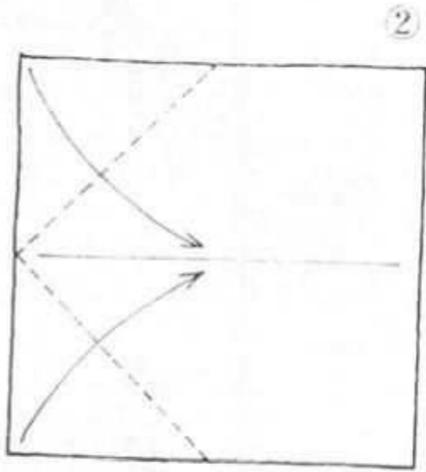


おりすじをつけます

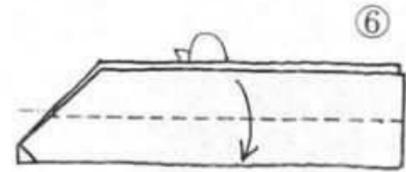
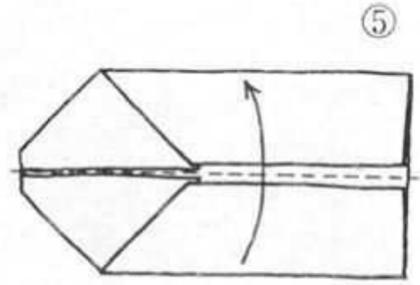


2まいいっしょに  
まくようにおります

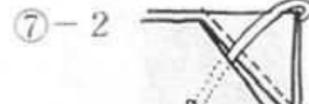
コーヒーカップセットに組み合わせる  
ときは、コーヒーカップを折った紙の1/4  
(面積)より少し小さめの紙を使います。



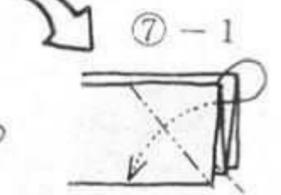
さきをすこし  
おりまげます



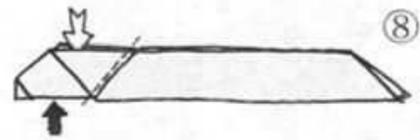
おりすじをつけます



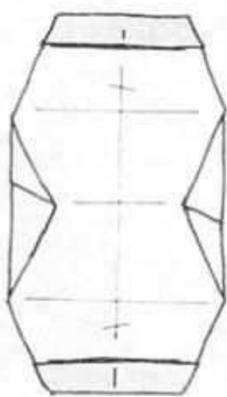
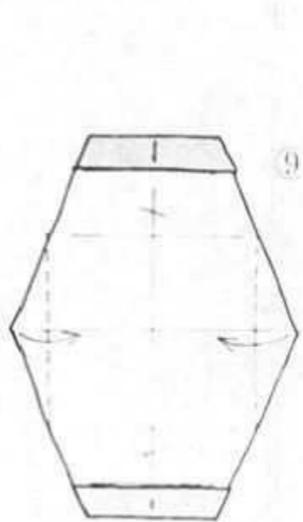
さしこみます



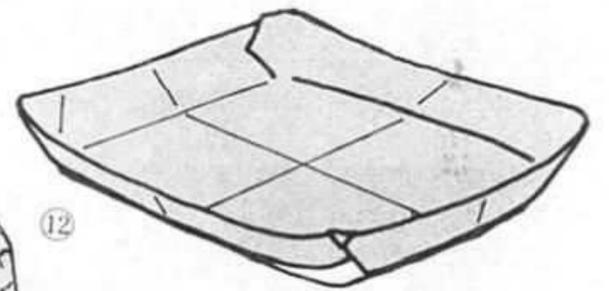
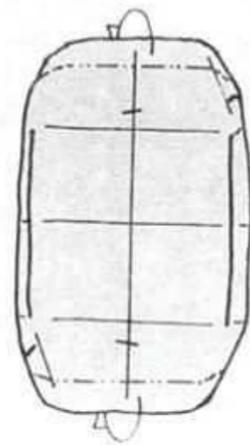
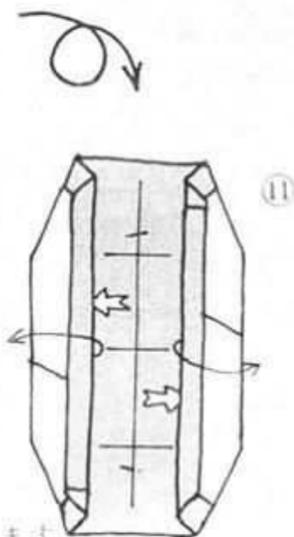
1まいだけ  
なかわりおり



さきをひらいて  
まるみをつけ、  
かたちをととのえます



なかをひらいて  
かたちをととのえます

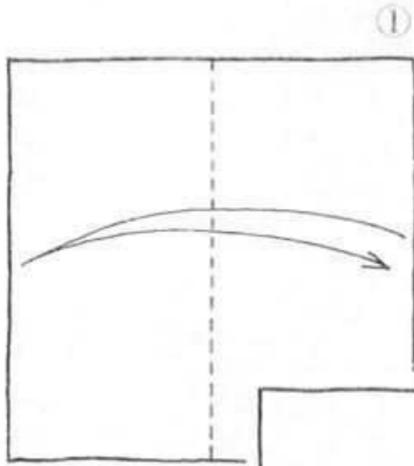


ちよつとくふうすると  
あさいあさらや  
あさいあさらにも  
なります

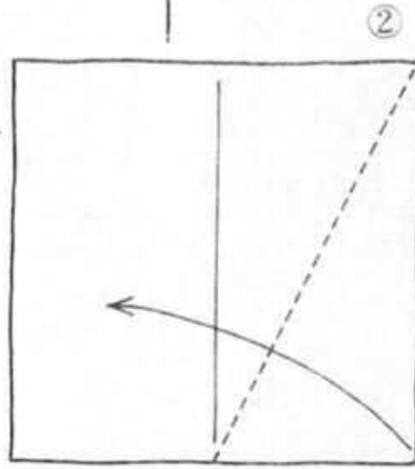
# ソーサー

田中具子

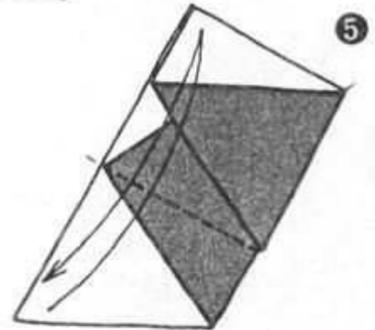
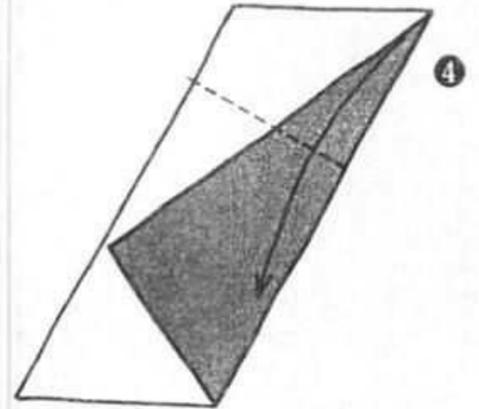
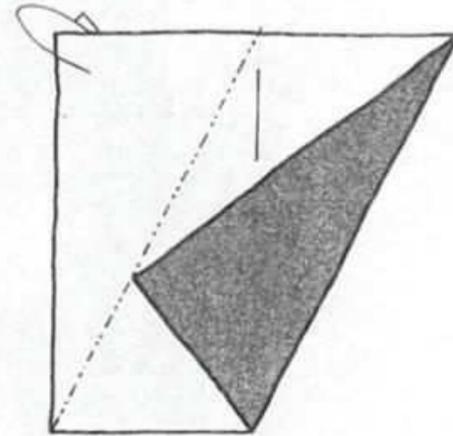
Saucer by Tomoko Tanaka



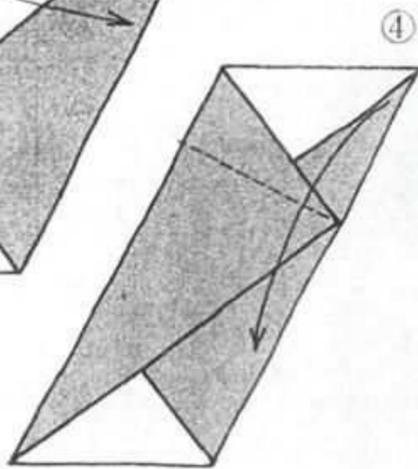
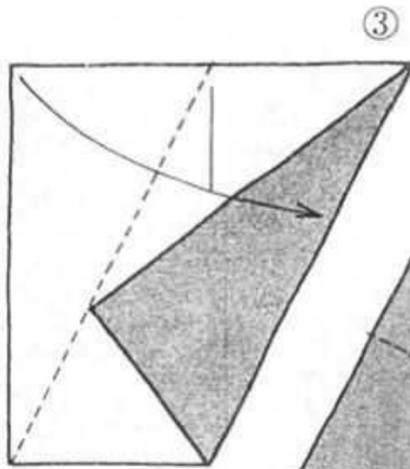
おりすじを  
つけます



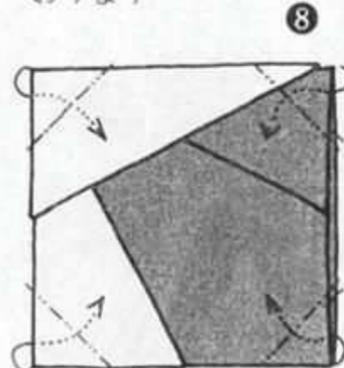
③のように、1まいをうらがわ  
に折ると、紙のうらが、もように  
なってでてきます。



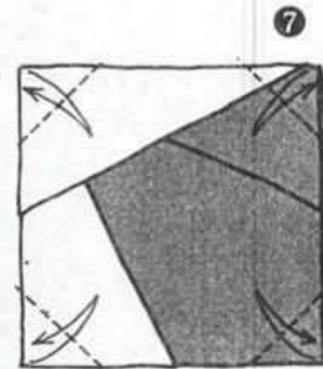
おりすじを  
つけます



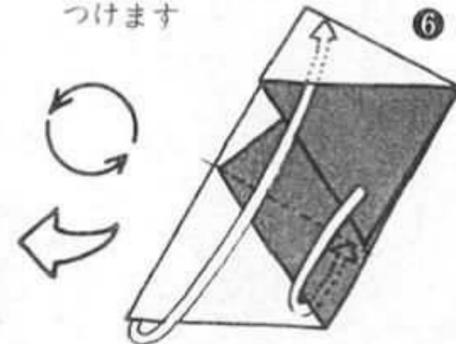
1まいは  
むこうがわへ  
おります



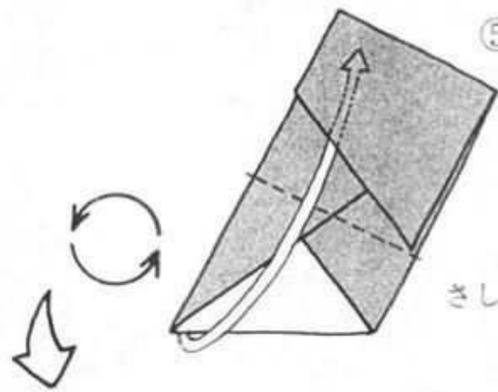
4かしょとも  
なかわりおり



4かしょとも  
おりすじをつけます

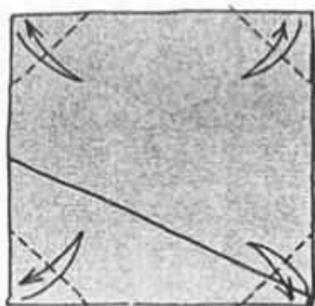
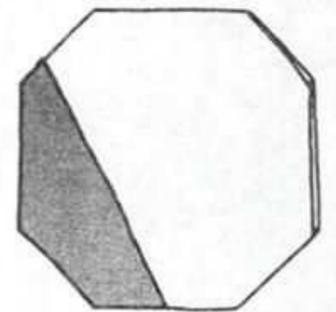
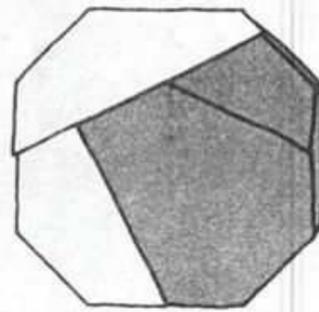


たがいにさしこんで  
くみあわせます

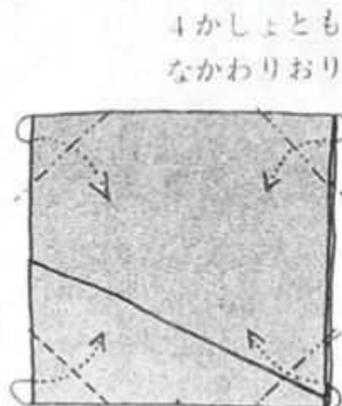


さしこみます

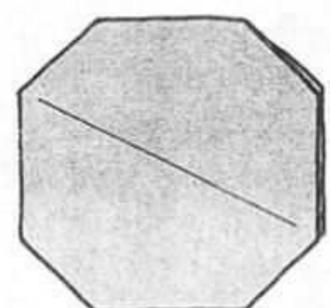
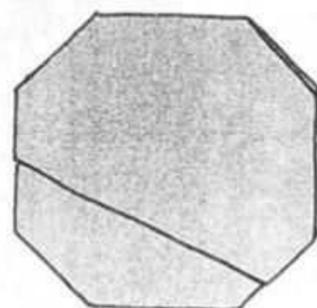
両面おりがみを使うときれいですね。



4かしょとも  
おりすじをつけます



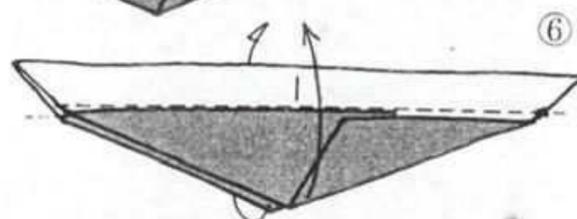
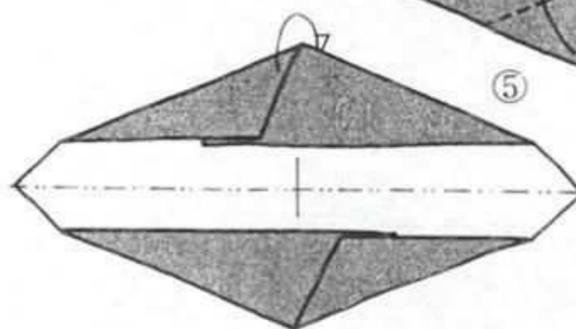
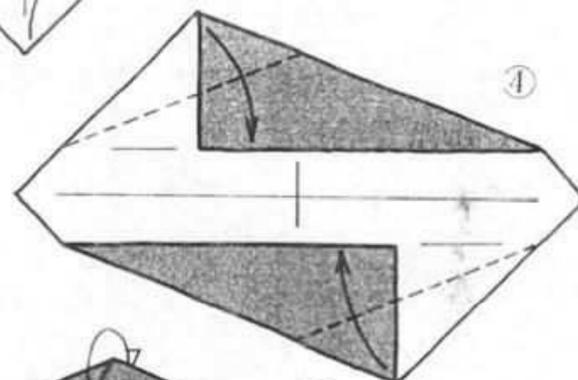
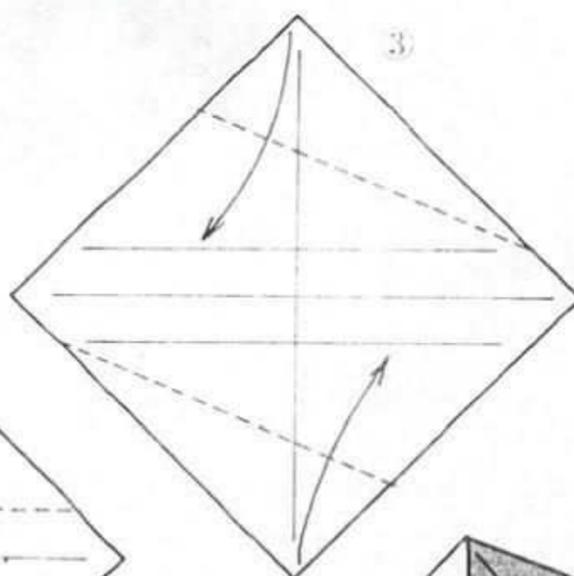
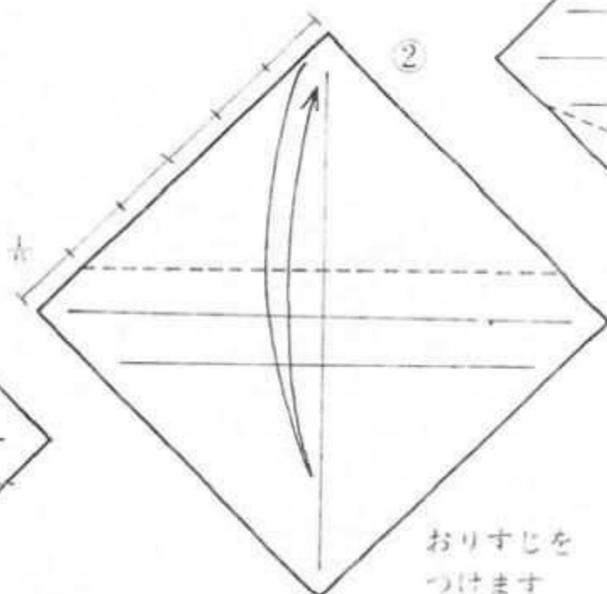
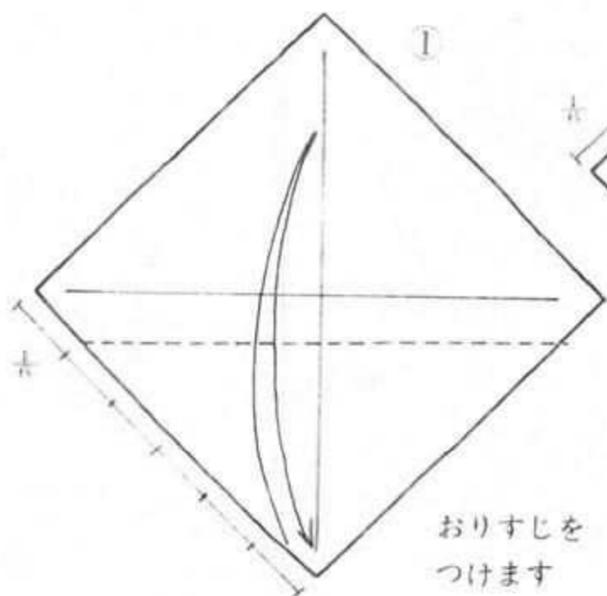
4かしょとも  
なかわりおり



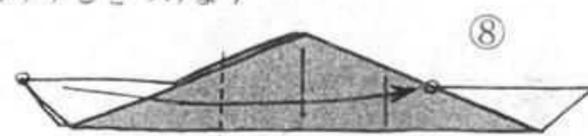
# コーヒーカップ

田中具子

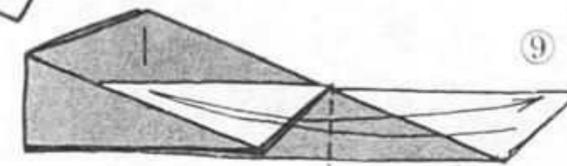
Coffee cup  
by Tomoko Tanaka



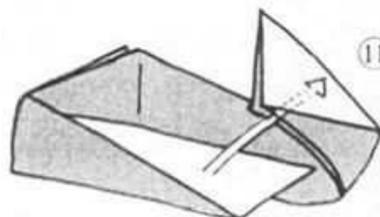
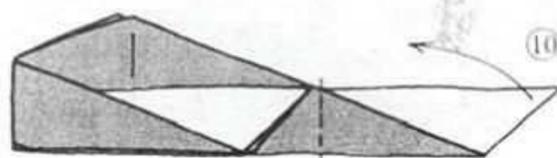
○と○をあわせるように  
おりすじをつけます



○と○をあわせるように  
おります



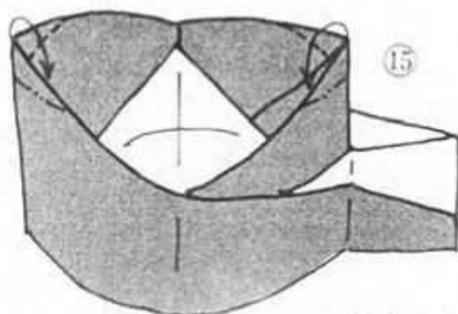
おりすじをつけます



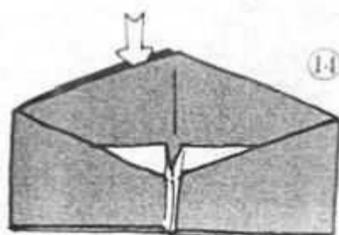
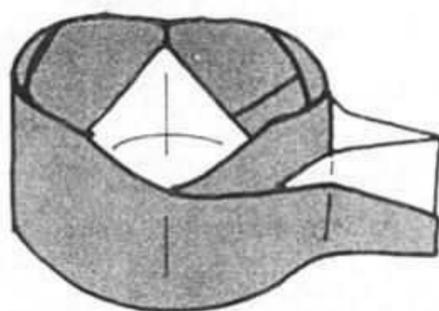
たかいいに  
くみあわせます



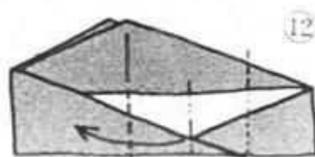
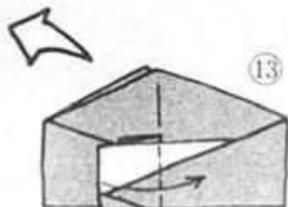
ちょっとかわいいコーヒーカップ。  
お皿にのせて、スプーンをそえて…。  
さあ、あなたはどのカップで飲みま  
すか？



かどをなかへ  
おりこみます



なかをひらいて  
かたむきをたのめます



つまむようにして  
ひきよめます

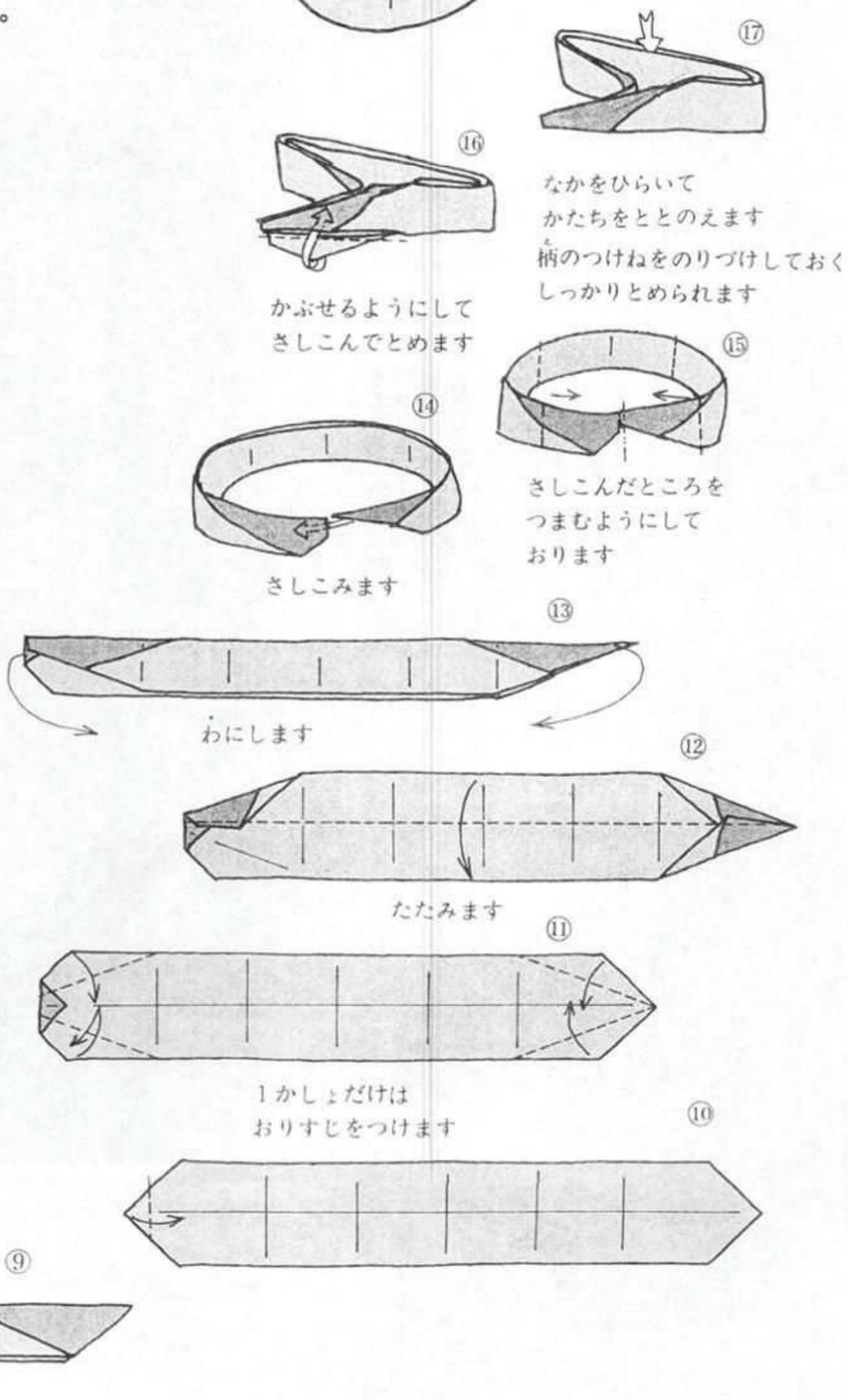
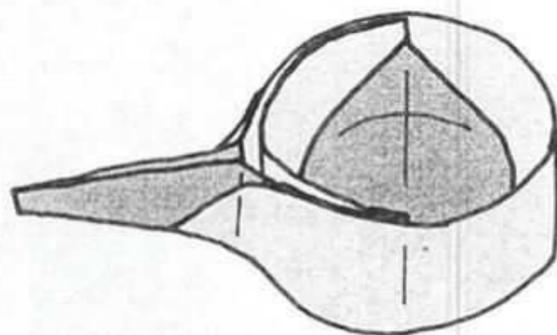
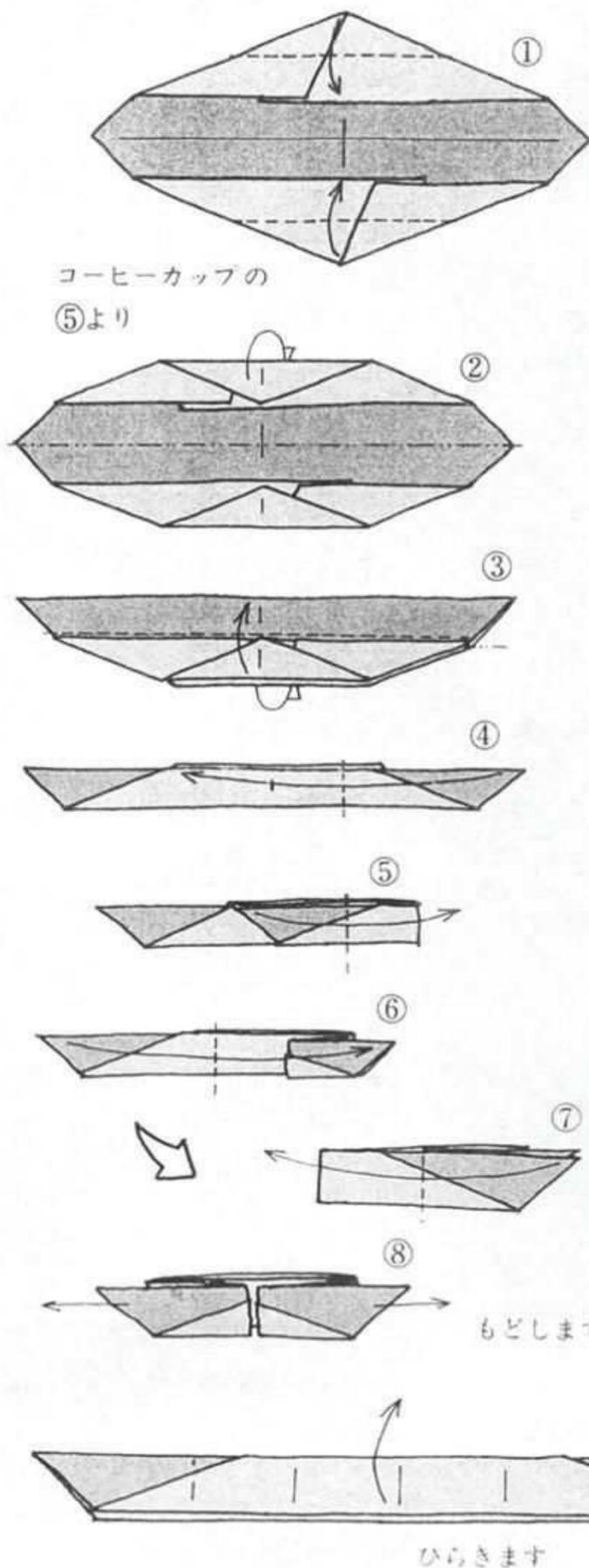
# ちょうりようぐ 調理用具

## なべ

田中具子

Pan by Tomoko Tanaka

コーヒーカップを少し変化させると、柄のついた片手なべができます。ホイル紙で折ると、仕上がりがきれいです。



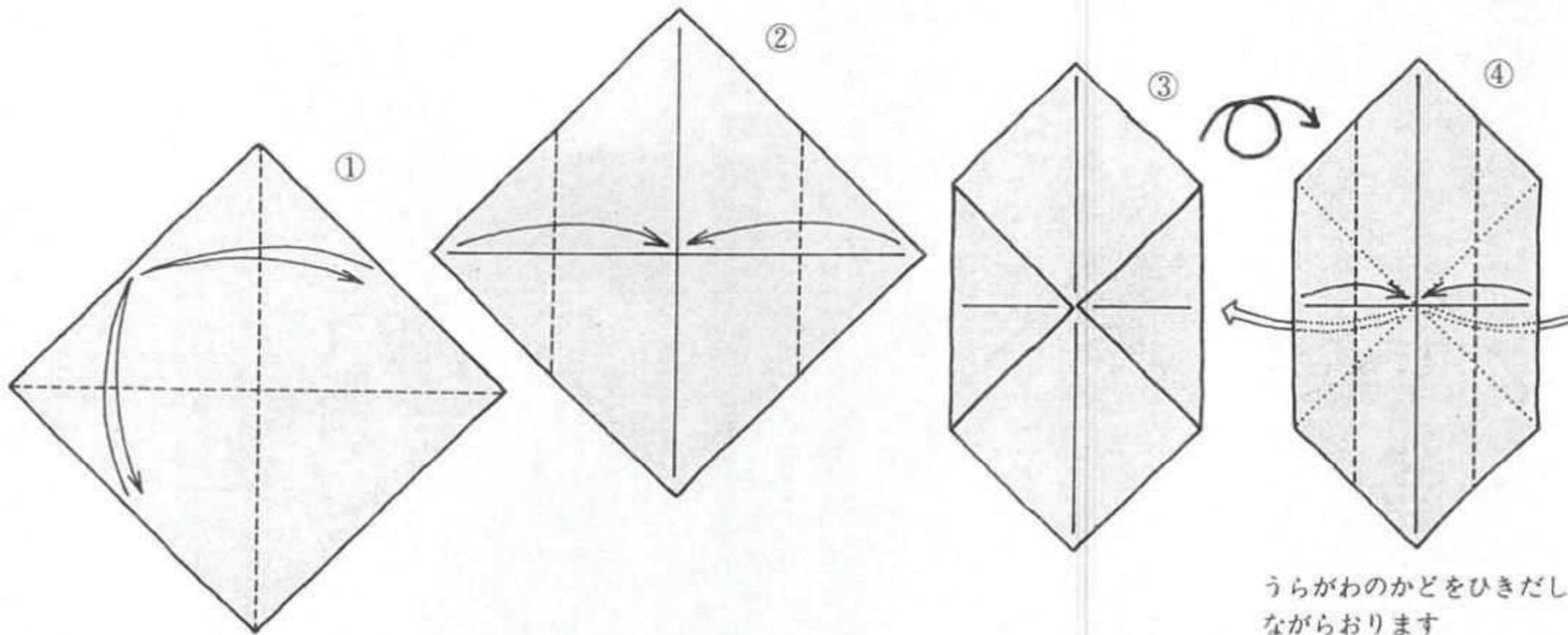


# フライパン

納所克志

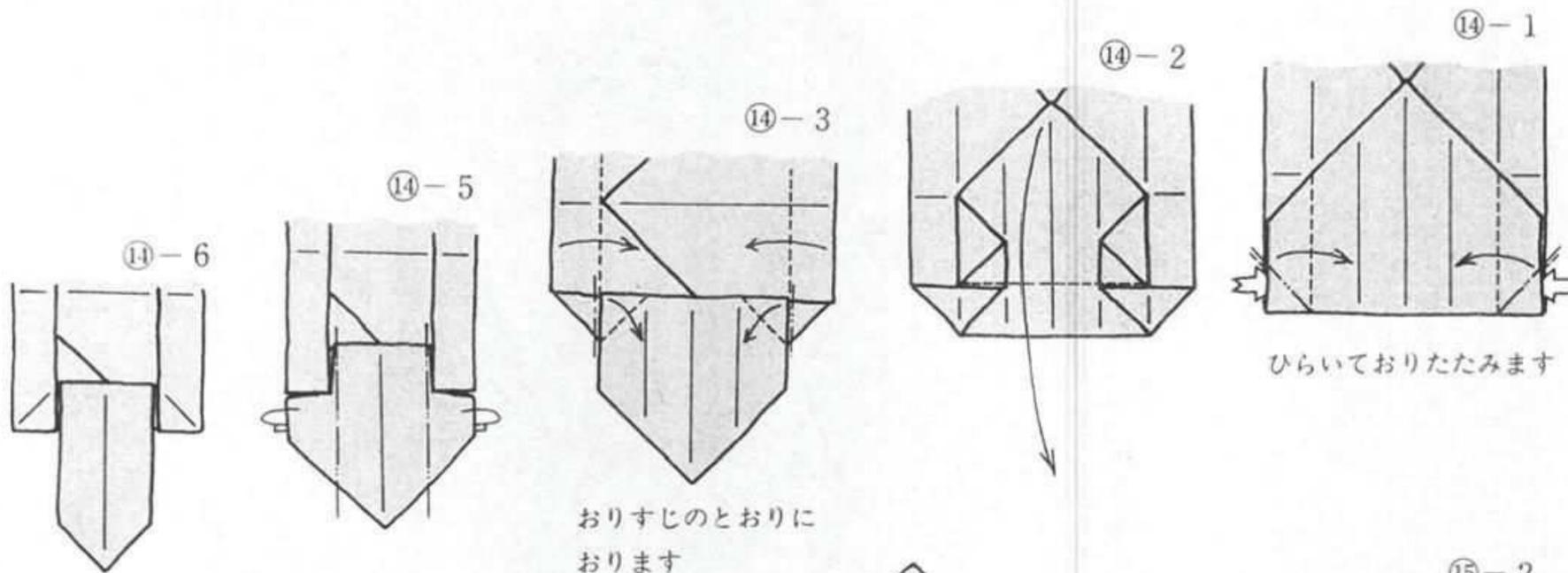
Frying pan by Katsushi Nōsho

すこし厚めのしっかりした紙で折りましょう。⑬で折る位置を変えることで、2種類のフライパンができます。さて、これからなにをつくりましょうか。



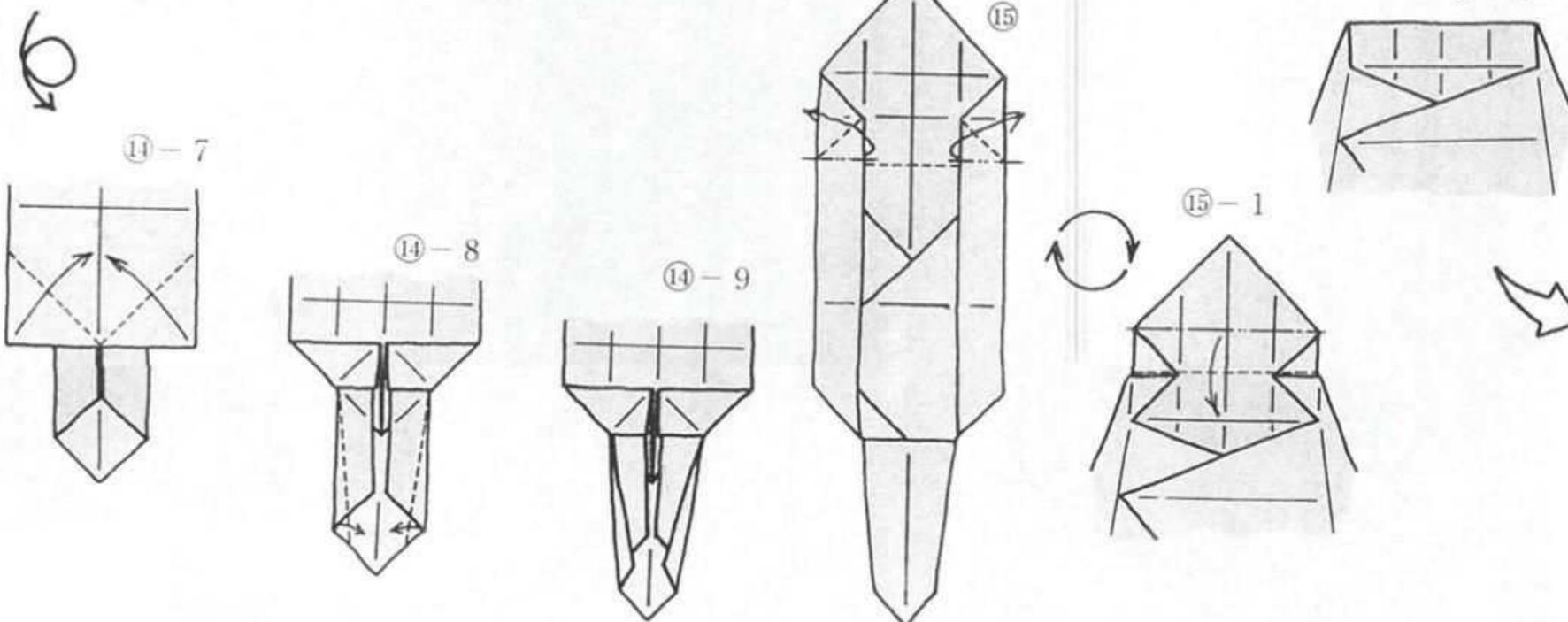
おりすじをつけます

うらがわのかどをひきだしながらおります

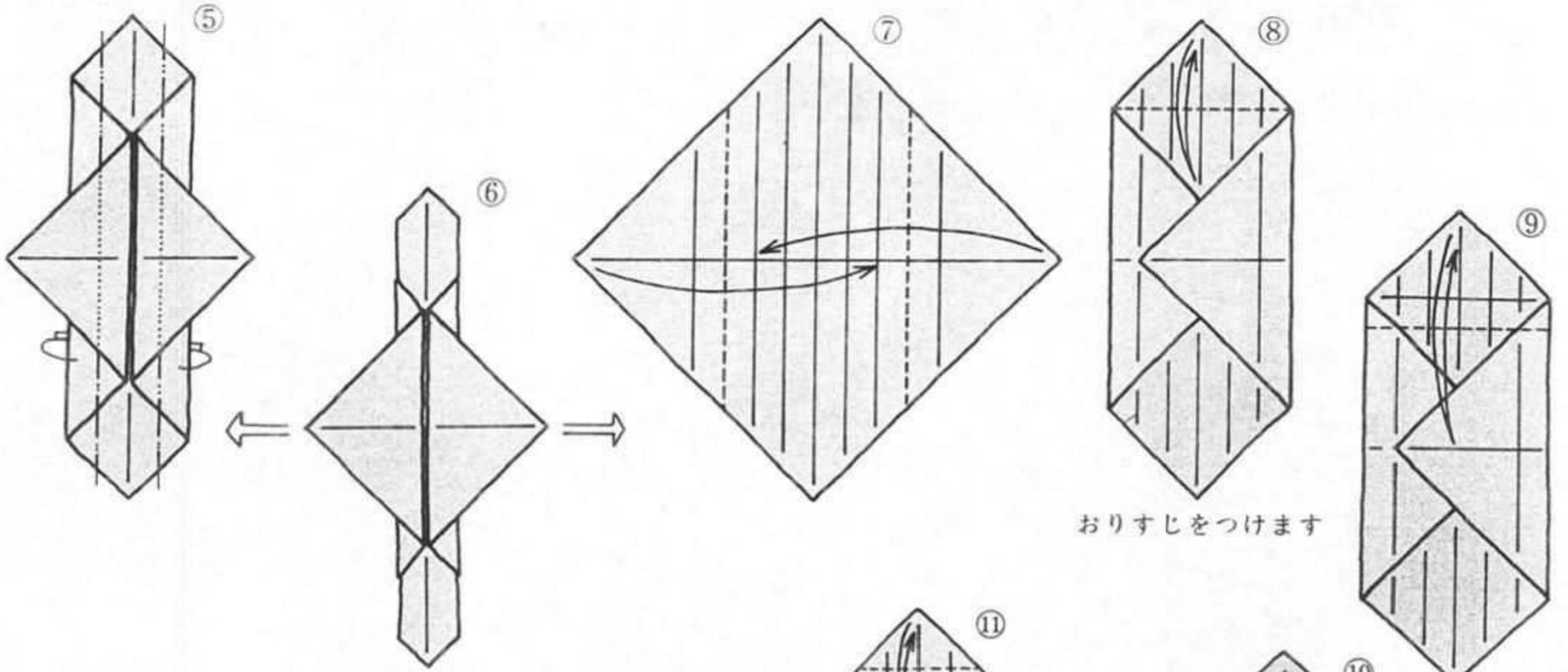


ひらいておりたたみます

おりすじのとおりに  
おります



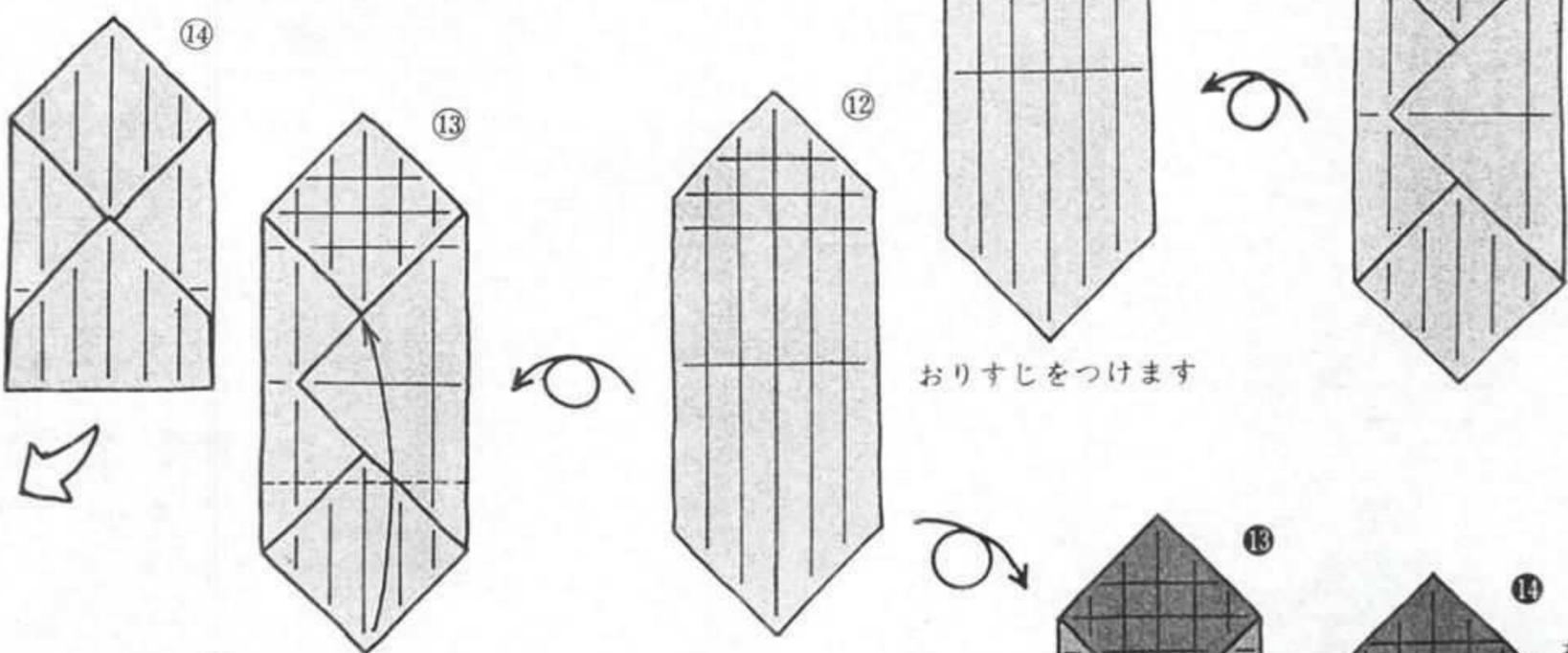
ひらきます



ぜんぶひらきます

おりすじをつけます

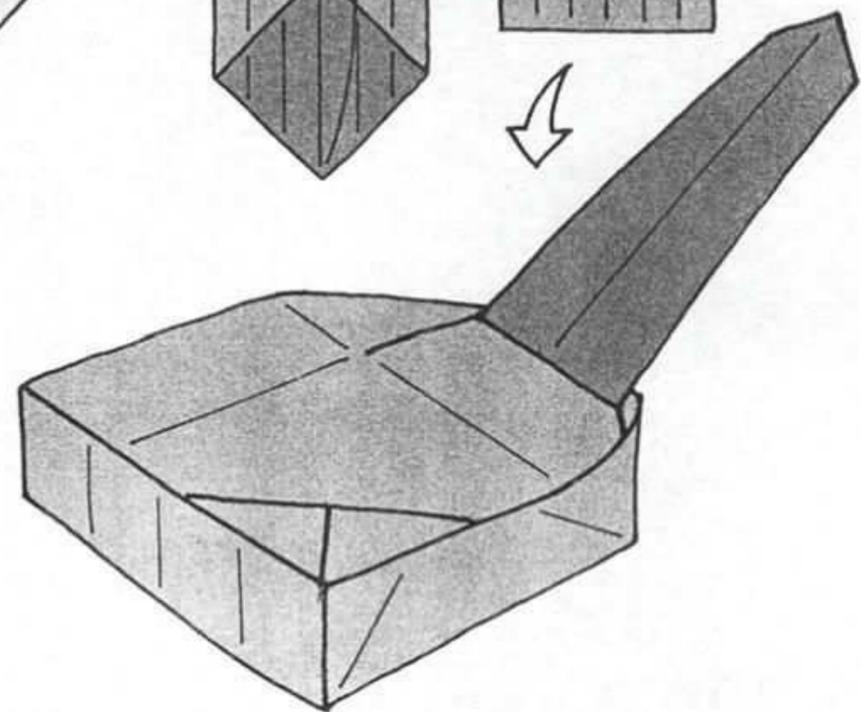
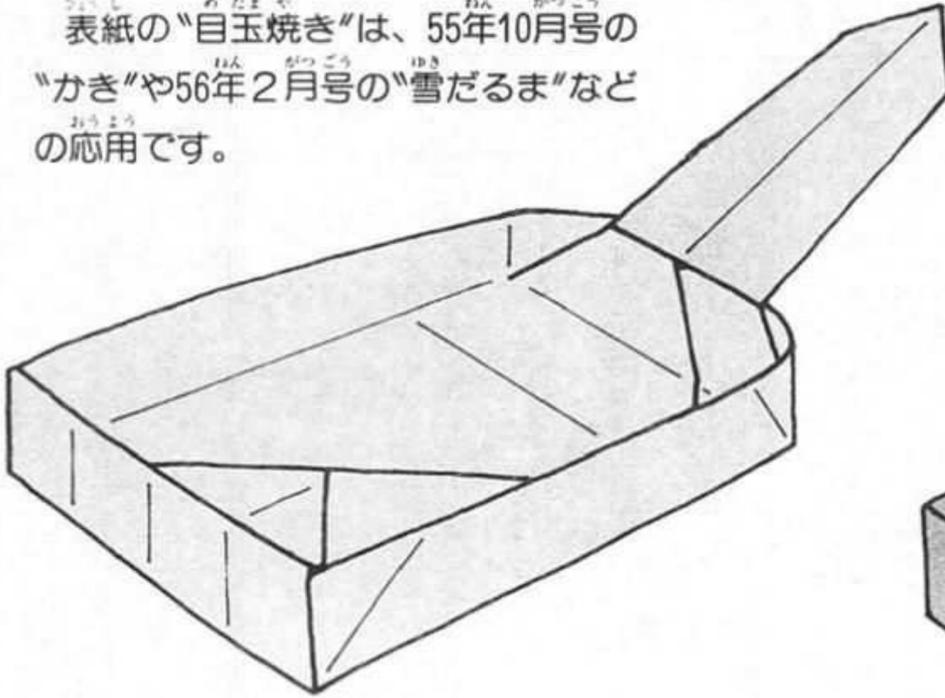
おりすじをつけます



おりすじをつけます

あとは⑭-1~  
⑮-2と同じ

表紙の“白玉焼き”は、55年10月号の  
“かき”や56年2月号の“雪だるま”など  
の応用です。

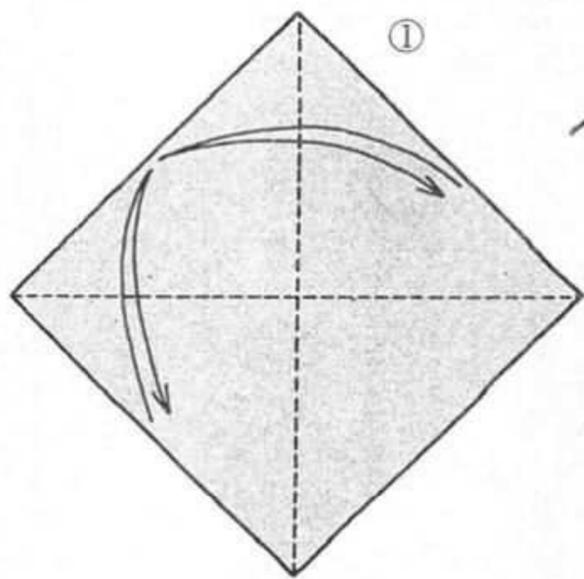


# ほうちょう

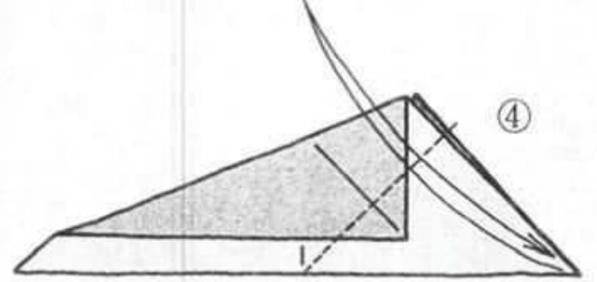
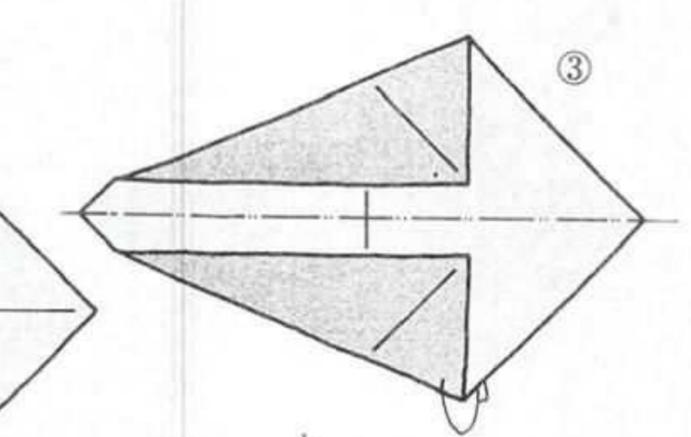
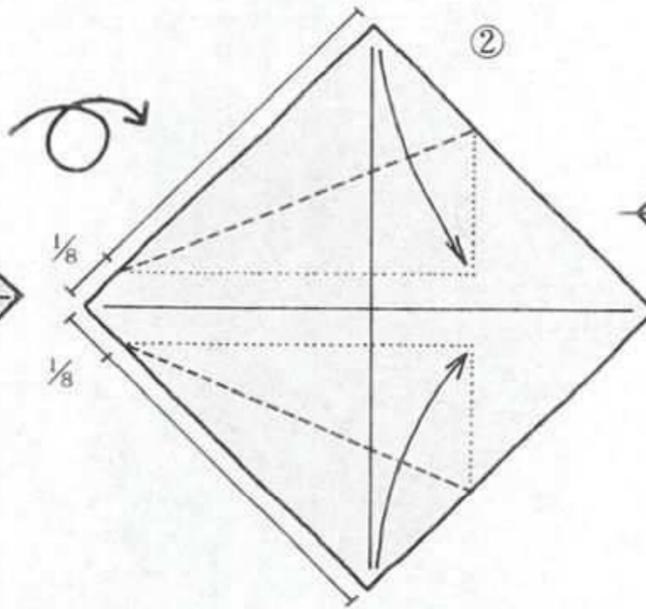
納所克志

紙は、まないたを折った紙の $\frac{1}{4}$ (面積)のものをつかいます。

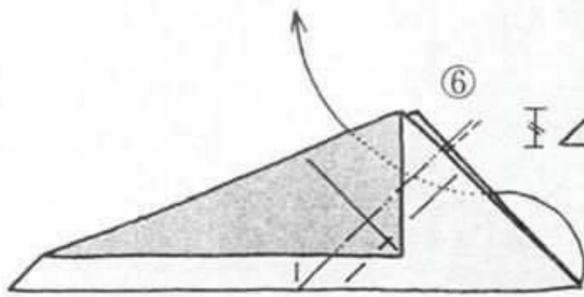
Kitchen Knife by Katsushi Nōsho



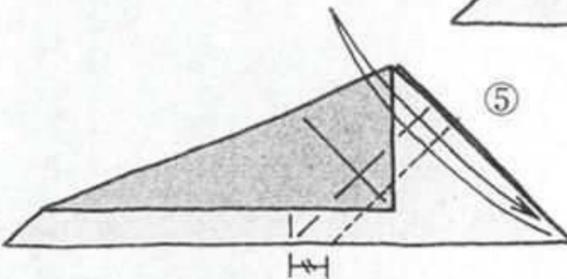
おりすじをつけます



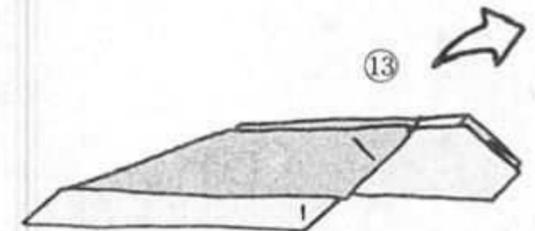
おりすじをつけます



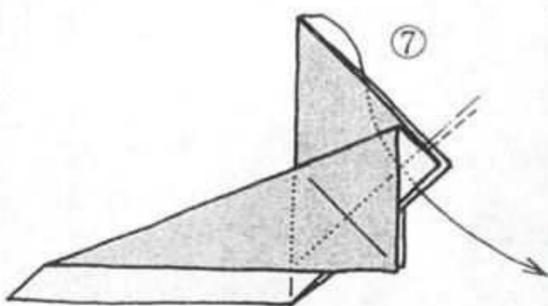
おりすじをつけます



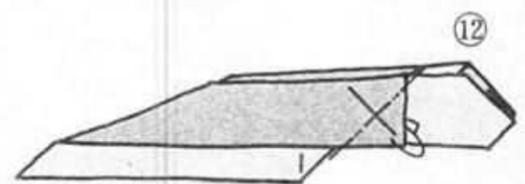
なかわりおり



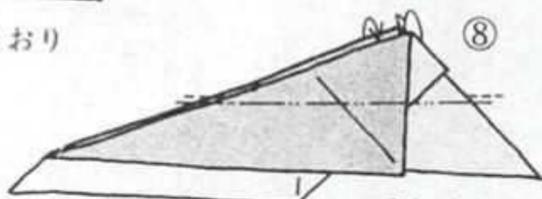
はんたいがわもおなじ



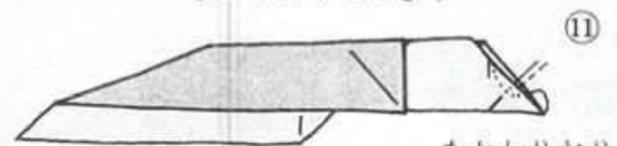
なかわりおり



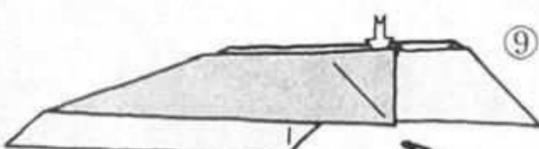
なかにおりこみます



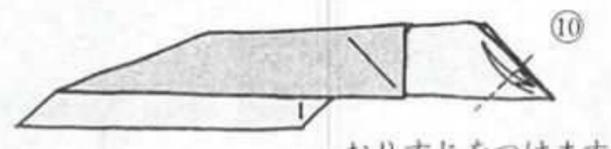
それぞれうちがわに  
おりこみます



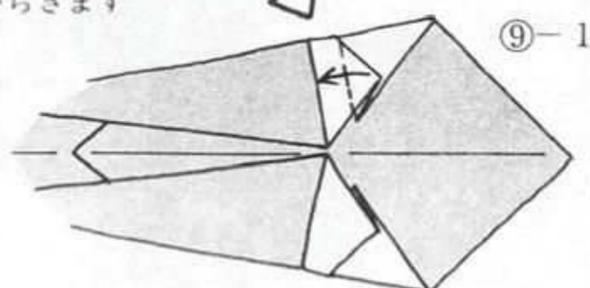
なかわりおり



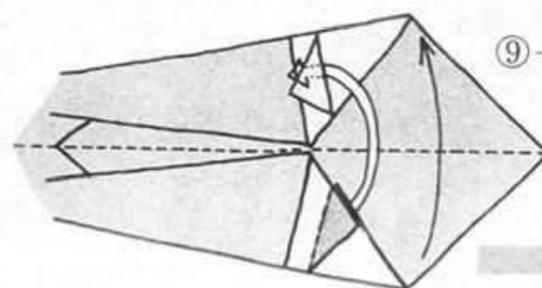
ひらきます



おりすじをつけます



⑨-1



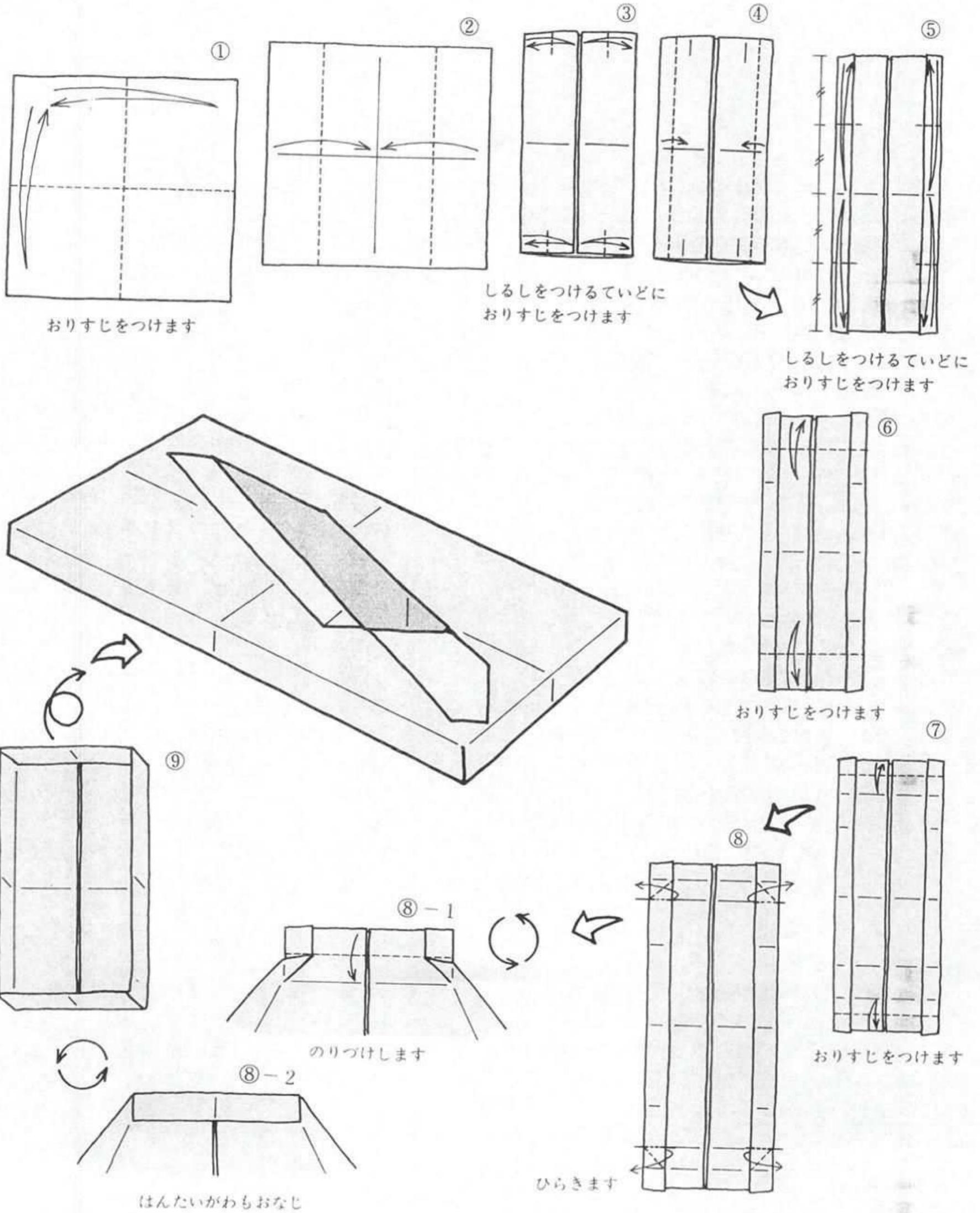
⑨-2

のふふんを  
さしこみます

# まないた

Chopping board

お料理をつくるとき、ほうちょうとおなじように、なくてはならないのが、このまないたですね。これも、すこし厚めの、じょうぶな紙でおりましょう。



# 第16回 おりがみ研究室

田中陽子 (山梨県立女子短期大学教授)

先生やお母さまと共に考える幼児のための折り紙指導

## 第4回

月刊誌“おりがみ”の読者の皆さまは、折り紙に理解をお持ちの方が多いと思います。私も、折り紙を幼児教育の保育の場や家庭で積極的に取りあげること賛成する立場から、折り紙についての批判の中で問題とされる模倣や教育的価値についてふれてきました。

今回は、今夏8月に熱海で行われた“第8回折り紙シンポジウム(主催：日本折紙協会)”の幼少年教育部会の《折り紙と保育》をテーマにした発言の中からそのいくつかをご紹介します。お話を進めてみたいと思います。

今年初めてこのシンポジウムに参加なさったという名古屋の幼稚園の先生は、「子どもが、折り紙を知らなさすぎる」と言われ、広島で学童保育に携わっていらっしゃる先生からは、「子どもが、めんどうがって折り紙をやりたがらない」といったご意見がありました。しかし、一方では、“折り紙クラブ”を持つ大阪の小学校の先生から「それぞれの子どもに力に応じた作品を選ぶことで、子ども達は喜んで折り紙をやっている。さらに、折り紙で校内の掲示活動も行っている。作品の中でも子どもの好きなものは“ユニット折り”などで、とても喜んで折っている」という頼もしいご発言があり、また、東京のある学童保育の場では、「子どもは、折り紙で創作をしていく時、折ってみようとするものの絵(形)を見て折っていくので作品の比率も自由で、子どもなりに考えてやっているようだ。今夏の第4回世界折紙展には、約30名の子ども達で共同制作したものを出品する」といったお話もありました。

子どもにとって“折り紙”は遊びとして好まれるものですが、“遊び”は遊ぶこと自体が楽しいものなので、幼児にとって「折り紙で遊ぶ」ということは、その結果がどうなるのか、また、どういった成果が得られるのかといったことは考えずに“折り紙遊び”をすることが大切だと思います。子どもの内部に秘めている育つ力を、“折り紙遊び”を通して積極的に引き出すことを常に考えておくことが大切で、子どもを育てるという姿勢ではなく、子どもの好きな“折り紙遊び”は自発的に遊びの中に取り入れさせるようにし、それによる結果よりも過程を大事にして、子どもが精一杯楽しみながら行う体験の積み重ねをさせてやりたいと思います。

先生やお母さま方は、子ども達一人ひとりのやる気に暖かいまなざしと励ましの助言をなさることが、子ども

の活動にも反映し子どもを変えてゆきます。

20年前、造形教育の分野で“折り紙”について出された意見(注1)を参考に記述しますと、

問：折り紙は、(造形教育として)いい教材だと思うのですが。

答：たった1枚の正方形の紙をたたむだけで、鳥・獣・昆虫・野菜・花等、何百種というフォルムが生み出されるのですから、この日本的伝統の折り紙は外国人ならずとも「ワンダフル」と言いたいものがあります。

(折り紙は)幼児や低学年の指導によく使われていますが果たしてそれほどの効果をあげているかどうか疑問の点もあります。すべて伝統的なことというものは一定の方式ができあがっていて、それを踏襲することで事足りるとする欠点があります。折り紙そのものはまことに結構なものがありますが、これが単なる折り方伝授となって子どもにおしつけられていて、「キチンと折りなさい」ということだけが強調されるのはつまらない気がします。

幼児が山(三角)を折れば、頂点が合わなくて連山になりやすい、それでもいいと思います。子どもの創意を尊重した折り紙であってほしいと思います。(紙の)形も正方形ばかりでなく矩形も結構ですし、幼児の場合は色紙(折り紙)のような小さいものより、古新聞でも使って大きなものをやらせた方がよいのではないのでしょうか。

以上の考え方は、日本折紙協会が発足する前にあった一つの意見とみることもできます。

メキシコでは、小学校の教育課程に折り紙を取り入れることになったそうですが、日本では、戦前まで学校教育の中で行われていた折り紙がどうして姿を消したかという点について、資料(注2 注3)を参考に意見をまとめてみますと、次のことがあげられます。

戦後の造形教育は、子どもの発達や興味に合った連続・発展する創作活動に重点がおかれ、模倣や技能の教育が極度に排撃された。

臨画、お手本を見て描く描画指導についての批判が折り紙についてもいわれ、伝承的な折り紙作品をまねる

ことに子どもの創造性を育てることを妨げるという考え方と通じた。

指導する場合、折り紙は入門の時点では易しいが、創作の段階になると急に難しくなって、その間に大きな断層がある。

戦後は、アメリカの教育思潮が取り入れられて、「アメリカでは折り紙をやっていないから(日本の)教育の中にも取り上げる必要はない」という考えに影響された。

以上のような4つの点について、それぞれの指導方法や理論的裏付けがなされれば、十分反論できるのではないかと思います。

3. 折り紙の入門から創作の段階に入ると指導が難しくなるという点について、「趣味の折り紙」(桃谷好英・日本折紙協会大阪支部 編著)は参考になります。折り紙を伝承から創造の世界へと発展させる過程を実験的に試みたものだとされていますが、折り紙が、成人に達した人々でも個性をもったものとして楽しめることを示した。「折り紙による創造」についての実践例だと言えましょう。

この「おりがみ研究室」では、幼児のための折り紙指導について考え、10月号では折り紙の教育的価値についてふれましたが、折り紙の指導にあたって、次の点も大切なことです。

### 1. 繰り返し、繰り返し行うこと。

幼児の指導では、「繰り返し」と「リズム」が必要なことはよく知られています。段階をあげますと、「はじめは先生のまねをしてやります→次に友達と一緒にすればできます→さらに、自分一人でもできるようになります→年下の子どもに教えることができるようになります→子ども自身が繰り返しによって自らの認識を確かなものにし、技能も十分に発揮し、創作へと進んでいきます。」と、なります。

### 2. ことばがけをすること。

子どもは抽象的なことは理解できませんが、言葉によって「正方形」、「三角形」、「三角形に折る」、「縦にする」、「横にする」など、折り紙を楽しく折りながら、子どもが使用する言葉を豊富にすると同時に、抽象的な形態の認識を確かなものにしていくことができます。

教師の使う言葉の問題について、現在も幼稚園で子ども達と接していらっしゃるお話の上手な明治生まれの園長先生が発表されたもの(注4)は、折り紙指導についても言えることですから引用してみます。

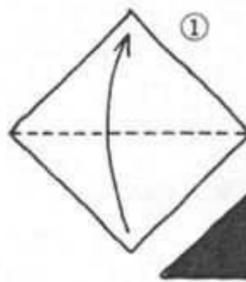
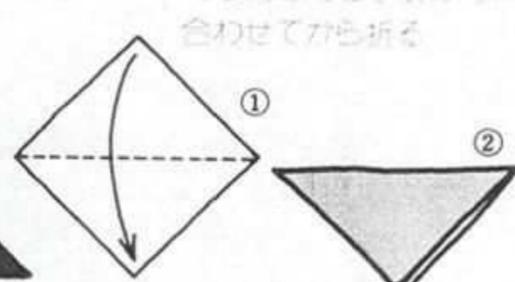
「わかるように言うことは、なかなか難しいものです。つまり、消化されたことばとは何だろうということになるのですが、それは単に親切にとか丁寧にとかいうことではありません。相手の理解力を基礎として、その子どもにわかることばの選択をすることになるでしょう。おとなことばをそのまま使わずに、「子どもにわかるかしら？」と疑問をもって考えてみます。それだけの工夫と、余裕をもっていることが大切で、殊に幼児に言うことばは、速度をおとしゆつくり話してやらなければなりません。

早口早ことばは不親切です。消化されたことばの生まれるところは、やはり幼児の心の生活、遊びの生活、その中で行動のとり方等を注意深く見ていないと出てきません。幼児の行動の理解ができれば、ことばもわかるように言えるはずですよ。」

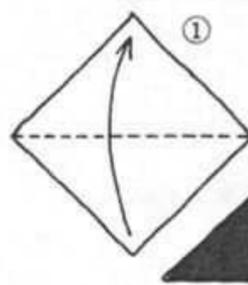
言葉をかけるときの工夫がいかに大切かということは9月号の実践例でもご紹介しましたが、基本的な点について前述の引用文にはわかりやすい指摘がされています。幼児に使う言葉で、幼児の聞く力や集中力も左右されると思います。観念的なものや観念的な言葉よりは、具体性のある折り紙を通して、子どもの認識を深めることもできます。

最近、家族間のコミュニケーションの不足が言われますが、折り紙を通して親子の会話が生まれるならば、何よりのことだと思えます。

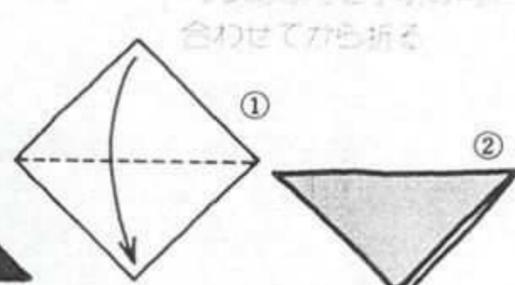
### 3. 指導の方法を工夫すること

先にもふれました、今年の折り紙シンポジウムで出された意見ですが、「三角形の肩掛基本形を折る時に、『かどとかどを合わせて折ります。』と言って、子どもがきちんと折れるのは、よりの方が折りやすいようだ。」ということです。皆さんも、子ども達の指導の中で確かめてみられてはいかがでしょうか。

《図1》手前の角を向う側の角に  
合わせてから折る



《図2》向う側の角を手前の角に  
合わせてから折る



ここで、昨年の例をご紹介します。

2歳の幼児に三角形(肩掛基本形)の見本を示すことでどのように反応するかということを見たものですが、第1回(5月28日)にはまだ形にならず、第2回(9月16日)では頂点が合わない連山であったものが、第3回(12月8日)には正確に折れたというものです。これは、幼い頃から物事を経験させることの重要性が成長過程に現われてきているものと思われます。昨年の10月号誌上では大橋皓也先生の「6月の調査実態」が、2歳・3歳・4歳・5歳に分けて記述されていましたが、一人ひとりの子どもの成長については、お田さま方の心がけて子どもに興味を持たせながら子どもの発達を助けることができると思えます。

(注1) 倉田三郎・熊本高工 著「図画工作科99の相談」(1959年)

(注2) 高山正喜久「折り紙は学校教育で復活するか」NOA ORIGAMI NEWS No.11 (1976年)

(注3) 内山すす「折り紙のおり方」(1954年)

(注4) 古屋喜男「教師の使うことばの問題」保育 Vol.16 No.7 (1961年)

### 大宮市“手話の会”折り紙教室

7月23日(木)に、埼玉県大宮市の大宮中央公民館で“大宮市手話の会婦人部(会長・佐久間栄司さん)”主催による、「ろうあ者の方に折り紙を教える会」が開かれました。



折り紙教室は初めての試みとしてスタートしたのですが、ボランティアの女性手話通訳の方の懸命な努力もあって、この日受講者となった30名ほどの皆さんからは、折り紙に対する非常な熱意が感じられました。

内容は、第1回という事もあって“箱”“花”“鳥”などの簡単なものが中心でしたが、作品のできばえはどれも素晴らしいものでした。また、講師・手話通訳者・受講者が一団となった教場風景には、深い感銘を受けたものです。なお、講師は当協会の佐野康博理事長があたるとともに、用紙は当協会法人会員の東洋紙工(株)よりご寄贈いただきました。——日本折紙協会では、現在、こうした活動への協力にも力を入れており、全国各地では協会所属の講師の方々による地道な活動が続けられています。

### シンポジウム参加の皆様へ

連日人でいっぱいだった熱海駅も、夏の終わりを感じさせる今日この頃です。

シンポジウムでは、1年1度の再会に胸をときめかしたり、新たな友も得ることができ、有意義な3日間でした。また、皆様お帰りの時には、沢山の作品や折り紙のお土産を戴いたり、私共の老人ホームへお立寄りくださったり、多くの皆様の広く暖かな心に感謝しております。

早速ホームでの“折り紙クラブ”の時間に、戴いた作品を皆に見せましたところ大喜びで、「あれもこれも素晴らしい!」「あれもこれも折ってみたい!」と大変でした。これからは当分の間、私は嬉しい悲鳴をあげる事になりそうです。

ひとりひとりの方に直接お礼を申し上げ

# おりがみ

“おりがみ広場”は、読者の皆さんの情報交換のページです。作品のこと、折り紙に関したいろいろなお話やご意見など

## 東京 “第4回世界折紙展” 各地で大評判! 大阪



既報の“第4回世界折紙展”が、東京・大阪を合わせて86,000人の入場者を記録して、大盛況のうちに8月の予定を終了しました。

東京では、8月7日(金)~12日(水)の6日間池袋の西武百貨店で開かれ34,000人、大阪では8月14日(金)~19日(水)の

間 梅田の阪急百貨店で52,000人もの人が、折り紙の楽しさ・素晴らしさを満喫した訳です。会場には、本誌のギャラリーでもご紹介している“ノアちゃんの不思議な冒険旅行”のパノラマや国内外から出品された個人作品400余点が展示されました。

また、各会場の特徴を出すものとして、東京では“スポーツランド(折り紙作品)”や“おりがみ人形劇——劇団入道雲”、“おりがみ紙芝居——大宮保育専門学校”が上演され、チビツ子の人気を集めました。一方の大阪では、“夏——船・その他”と題した夏の海の情景コーナーが設けられ、31景のブースとともに大自然への愛を語りあげていました。



上野礼子さん(左端中段)と“折り紙クラブ”の皆さん

げなければならない所ですが、誌面をお借りして、クラブ員とともに、作品を前にして撮った写真をそえて、お礼に代えさせていただきます。

皆様本当に、ありがとうございました。今後共、どうぞ宜しくお願い致します。

(〒413 静岡県熱海市

東京都伊豆山老人ホーム 上野礼子)

今年は夏季シンポジウムに出席することができ、大変恵まれた会を持って、嬉しかったです。

シンポジウムがすんで、仙台への帰り

途のことです。上野で特急に乗ってからすぐ、折り紙をしていると、同席の方が興味深げにのぞきこまれました。話しかけましたら、郡山にお住いで、3才の子と6ヶ月の子の2人のお母さんだということで、折り紙をなさりたいようです。そこで、その方が郡山で降車されるまで、“はばたくツル”“びよんびよん蛙”“おしゃべり鳥”“めいめい皿”“えんびつ”などを教えてさしあげますと、マスターされて、とても喜んでくださり、別れました。

これからも、微かながら、折り紙普及のために役立ちたいと思っております。(〒985 宮城県多賀城市高橋沼田97

小西道子)

こんなにかわいいお便りが届きました。美音ちゃんは妹さんやお友だちの横井妙ちゃんや“ノアちゃん”や“ポップ”をさくさん作ってお人形さんごっこ、理知ちゃんは夏休みの工作を“折り紙”で作ったそ

# 広場



サークル活動や、  
お寄せください。

です。皆さんの夏休みはいかがでしたか。



のあちゃん わたしのおともだち。  
のあちゃん わたしとなかよしさん。  
のあちゃん わたしといつもいっしょ。  
こうえんいくのも学校いくのもいっしょ。  
なにをするのもいっしょ。

てらおみね (7さい)

(〒606 京都市左京区吉田本町12)

寺尾美音

わたしは、おりがみがだいすきです。  
なつやすみに、おかあさんと「おりがみ

てん」を、みにいきました。おはなや、  
どうぶつや、きれいなおうちがいっぱい  
あって、とてもたのしかったので、わた  
しもまねをしてつくってみました。

ようちえんがはじまったら、もってい  
こうとおもいます。

てらうちりか (6さい)

〈編集部聞き書き〉



(〒545 大阪市阿倍野区北畠1-21-19)

寺内理加

## おりがみ 頭の体操 タングラム

さて、「タングラム」の7つの片を全部使っ  
て、シルエットの形を作るには、どのように  
並べればよいでしょう。下の(例)のように、  
線を引いて示してください。

できた方は、巻末にとし込みの「がき」に答  
を書いてお送りください。



今月の問題

西洋のお城

### ♥ 8月号の答 と 当選者 ♥



浅田健彦 (岩手県)  
石井 光 (福島県)  
川地啓介 (愛知県)  
坂本 修 (群馬県)  
山本くるみ (広島県)

(正解者——他56名)

本誌に作品が掲載されている  
皆さんです。

朝日 勇 (〒333)

埼玉県川口市上青木1-21-8

田中具子 (〒661)

兵庫県尼崎市時友シモンデン230-2

サガ第5マンション206

納所克志 (〒470-01)

愛知県愛知郡日進町南ヶ丘2-10-1

田中陽子 (〒400)

山梨県甲府市山宮町3000-14

井口洋一郎 (〒422)

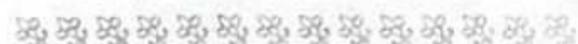
静岡県静岡市八幡2-12-4

木村良寿 (〒125)

東京都葛飾区亀有3-33-3

熊坂 浩 (〒177)

東京都練馬区三原台3-16-3



## お知らせ

日本折紙協会では、当協会オリジナルの  
作品カードを販売しております。大き  
さはA-4サイズ(210mm×297mm)。表には  
作品名、創案者、基本形、紙形など必要  
事項33の記入欄が設けてあります。裏に  
は、折り図が書き易いように、縦横に10  
ミリ間隔の罫も入っています。作品の分  
類整理にぜひご利用ください。1枚20円  
(21g)送料は10枚まで 240円です。

お申し込みは、カード代に送料を添え  
て、協会事務局までどうぞ。なお、ご送  
金方法は、本誌巻末の郵便振替用紙にそ  
の旨お書き添えのうえ、お振り込みいた  
だけば結構です。



### ——折り紙を使ったお話を—— 考えてみませんか

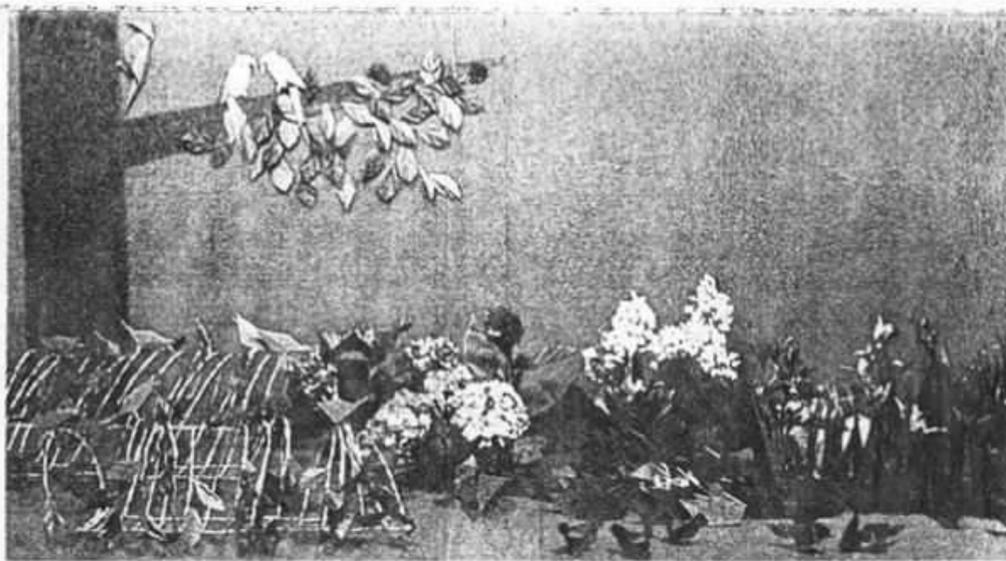
折り紙を使ったお話を募集します。  
形態は自由(詩・歌も可)。長さは、400  
字詰原稿用紙で3枚以内。内容は、親  
子で楽しく語りあいながら折り紙がで  
きる、子ども向きのもの。

### ♥編集部より皆様へ、お詫び申し上げます♥

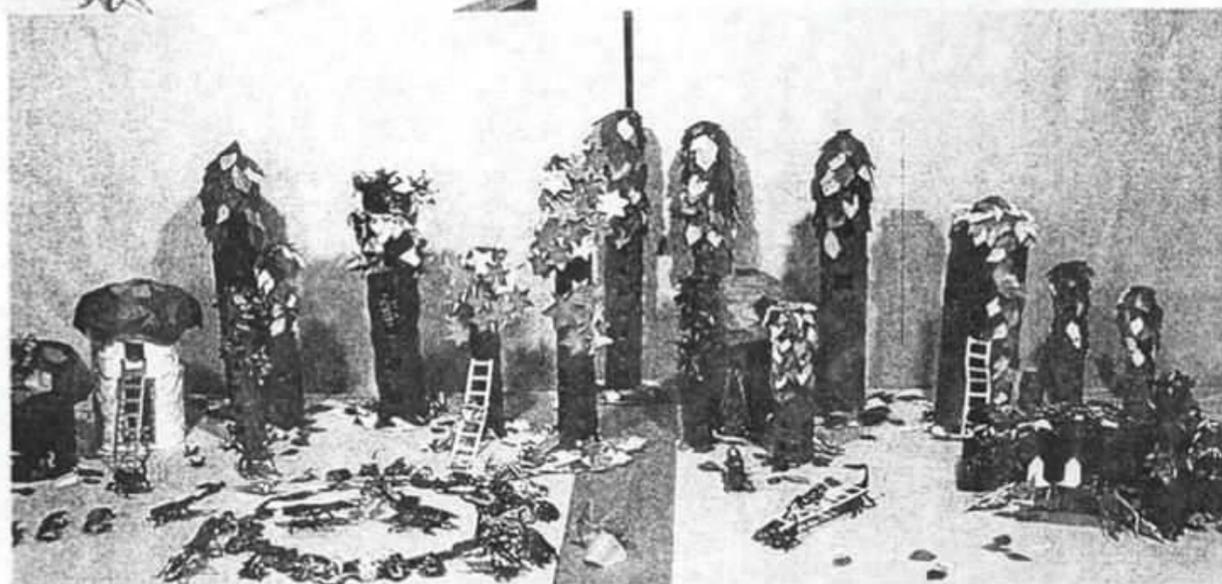
いつも、たくさんの 部のお便りを載せるの  
お便りをお寄せいただ が夢なのですが、誌面  
き、編集部一同喜んで は限られているし……  
あります。本当にあり これからも宜しくお便  
がとうございます。全 いたします。



さえずりの国  
荒木京と京都おりがみ会



あまだれの国  
伊藤美恵・  
岡本久子と  
千早おりがみ子供会  
新座おりがみ同好会



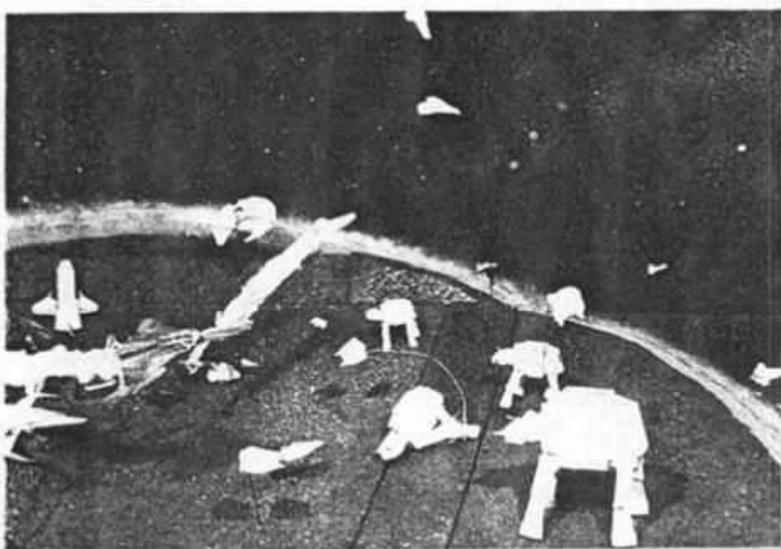
落葉の国 伊達好と広島グループ



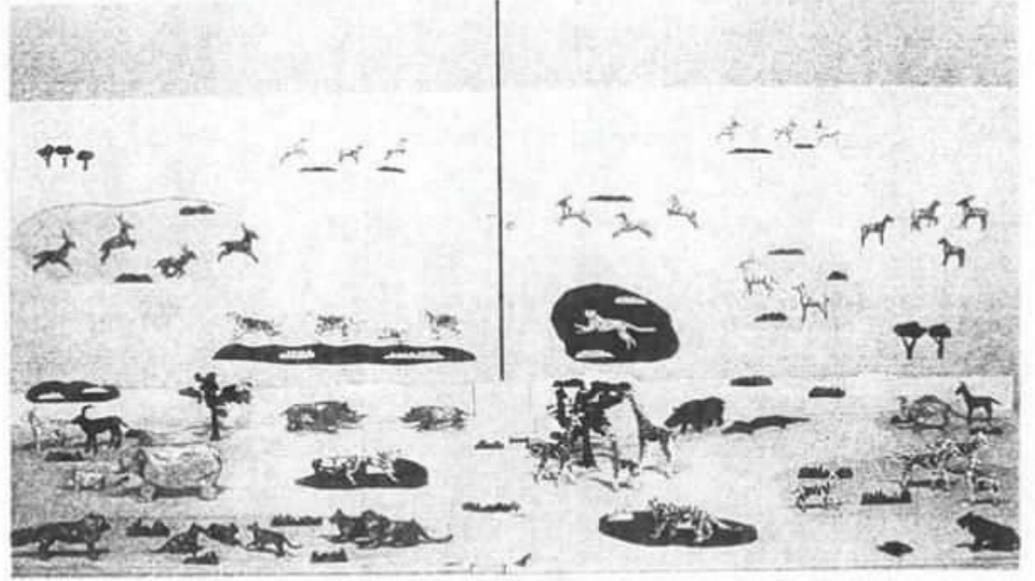
## おりがみギャラリー

# 「ノアちゃんの不 第4回世界

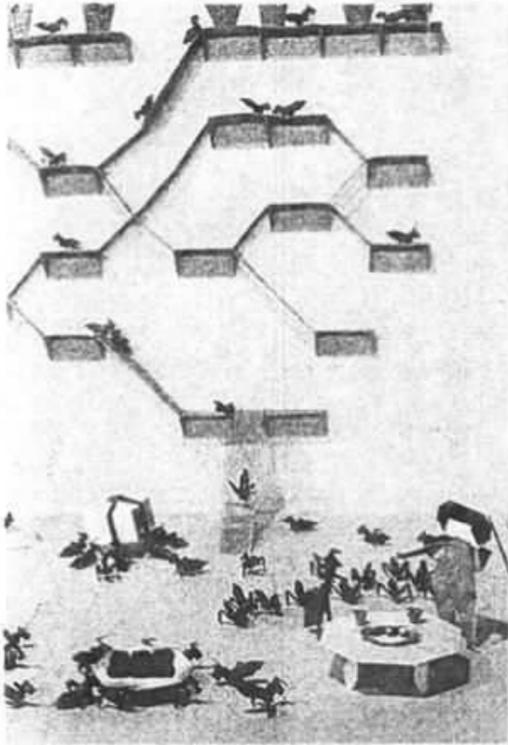
今月の「おりがみギャラリー」もくノアちゃん  
ノアちゃんが旅する不思議な国々のうちのし



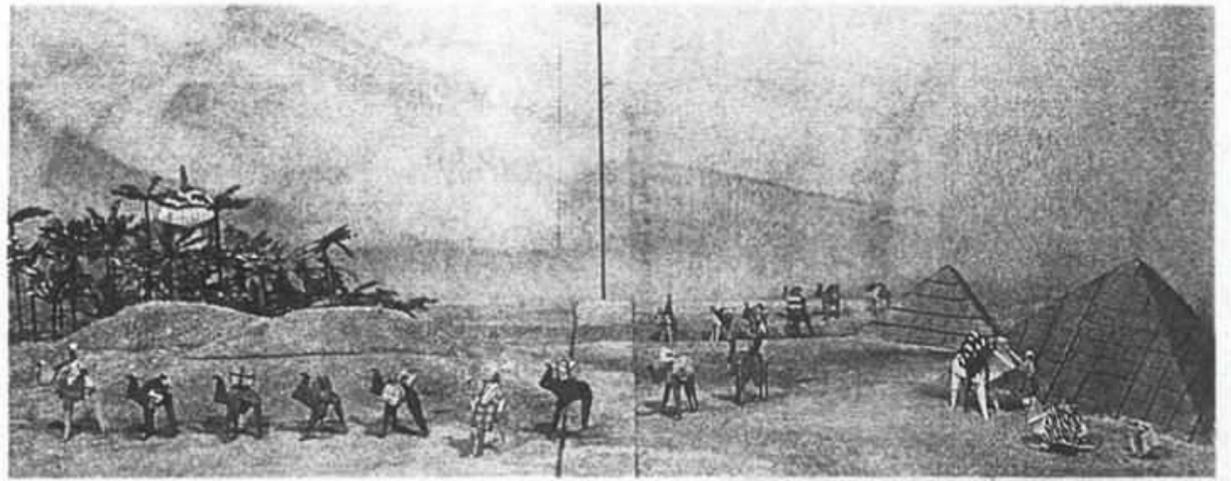
サファリの国 米須清忠



かつばの国  
中野光枝と浴風園若鶴会



迷路の国  
田中まさひこ



黄の国 原良橋と出雲支部



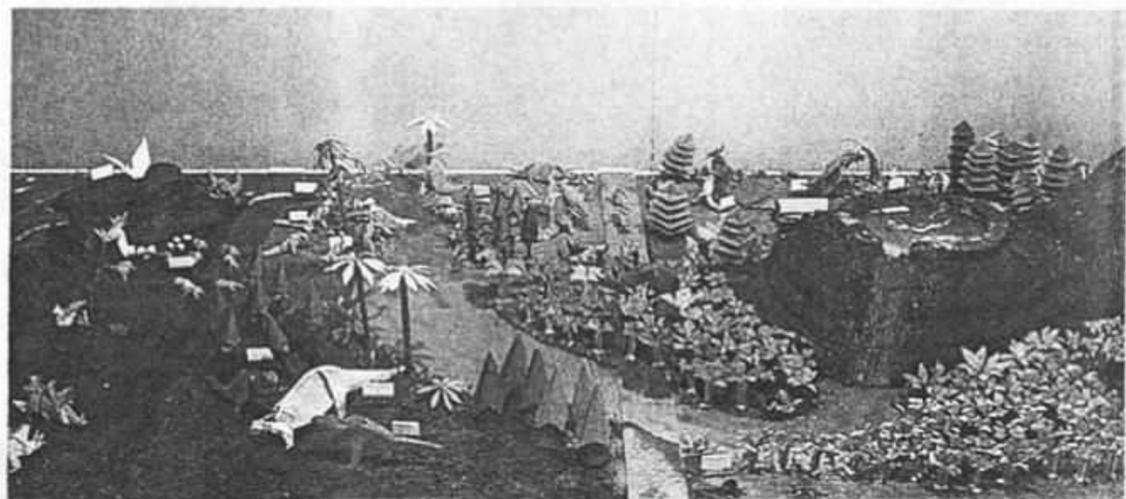
## No. 19

### 思議な冒険旅行”

# 折紙展より ブース編 II

(日本折紙協会のキャラクター)の不思議な冒険旅行「全32場面」の中から、  
くつかをご紹介します。

火山の国 山口真・黒川一郎・木村良寿・西川誠司、他



「第4回世界折紙展」これからの  
巡回地や日定などは、決まり次第  
本誌乃至でお知らせいたしますので、  
楽しみにおまちください。

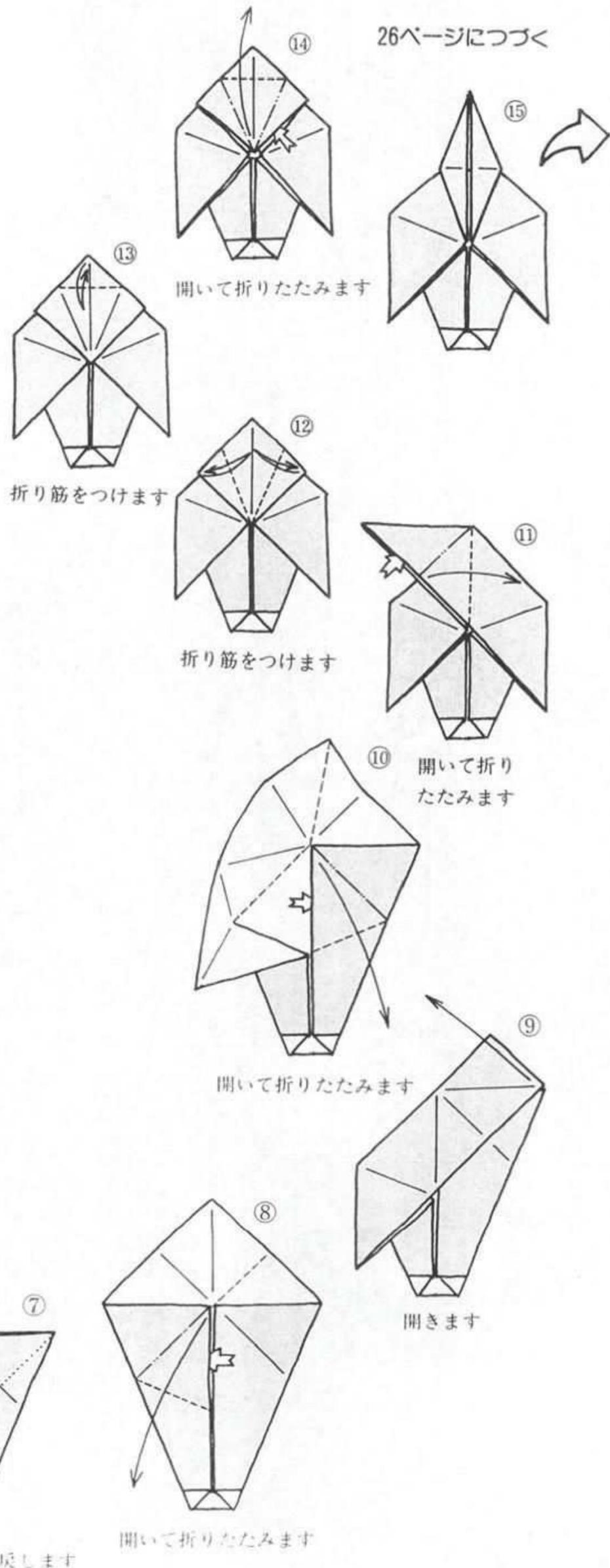
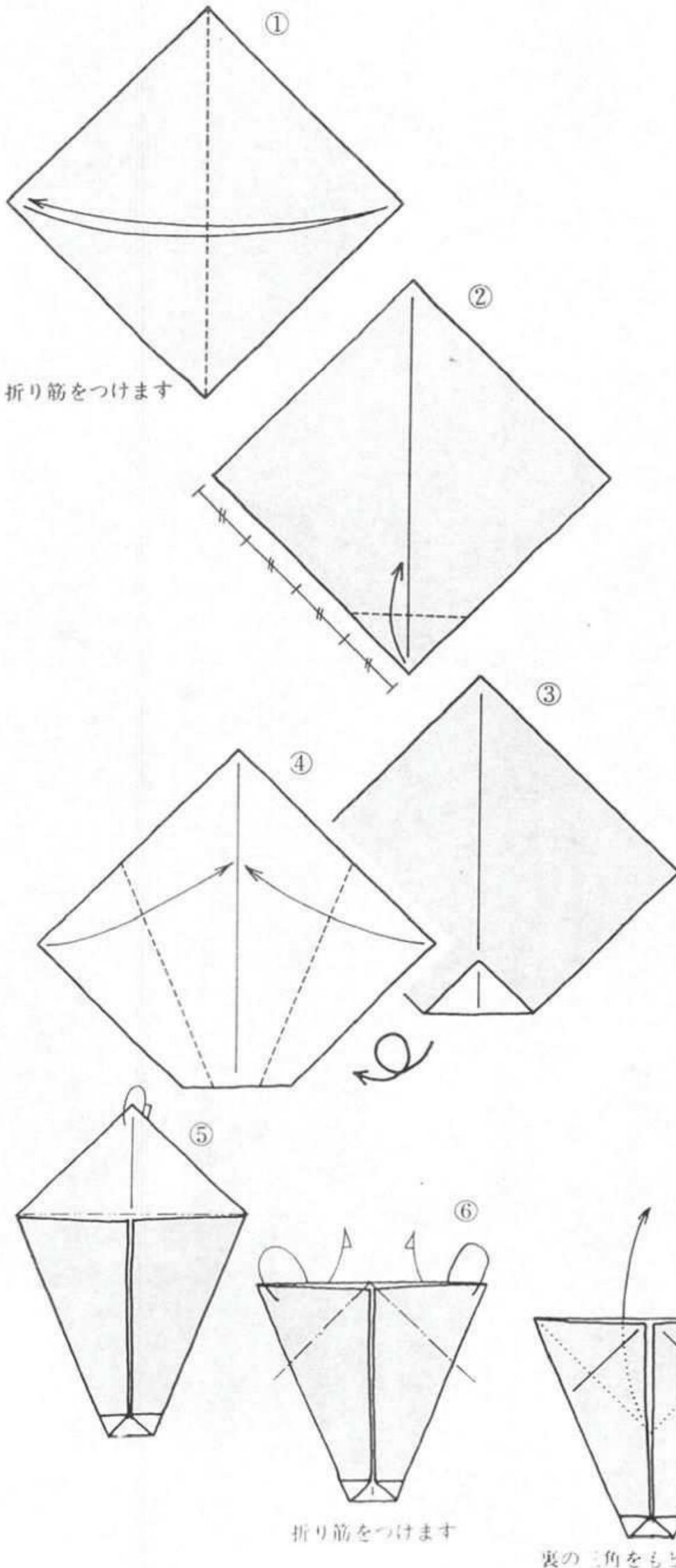


# 合掌する僧

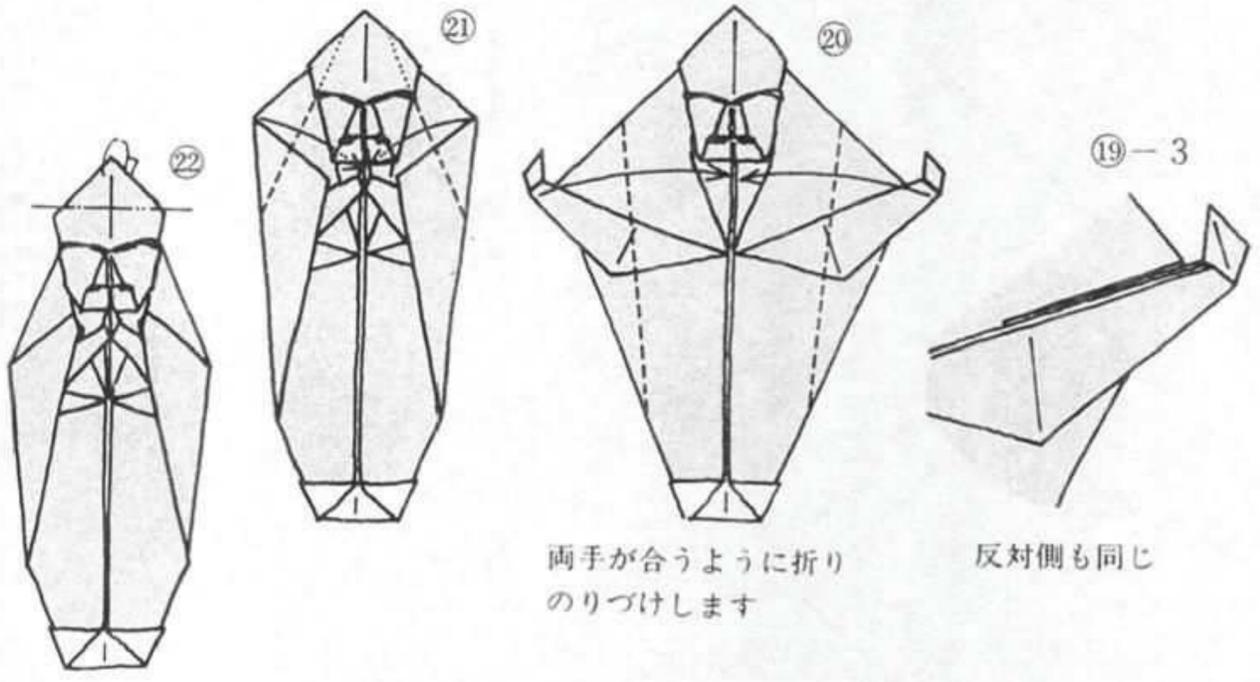
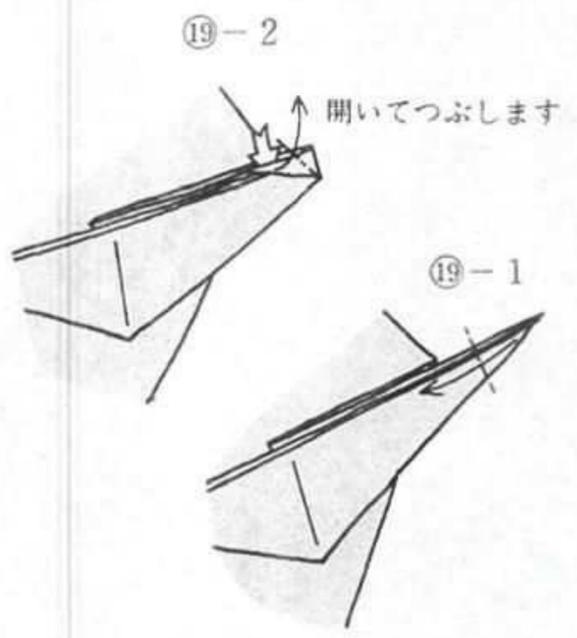
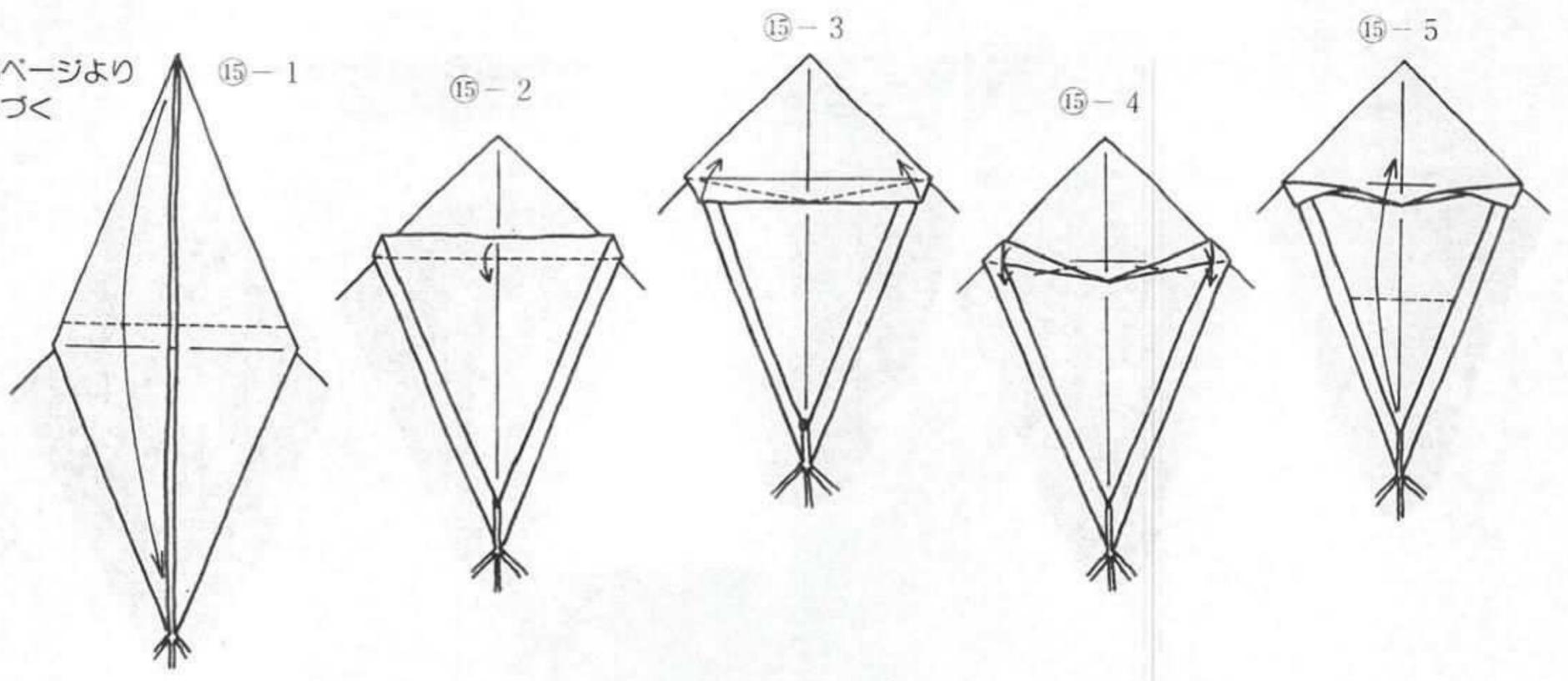
井口洋一郎

Praying Priest by Yōichirō Iguchi

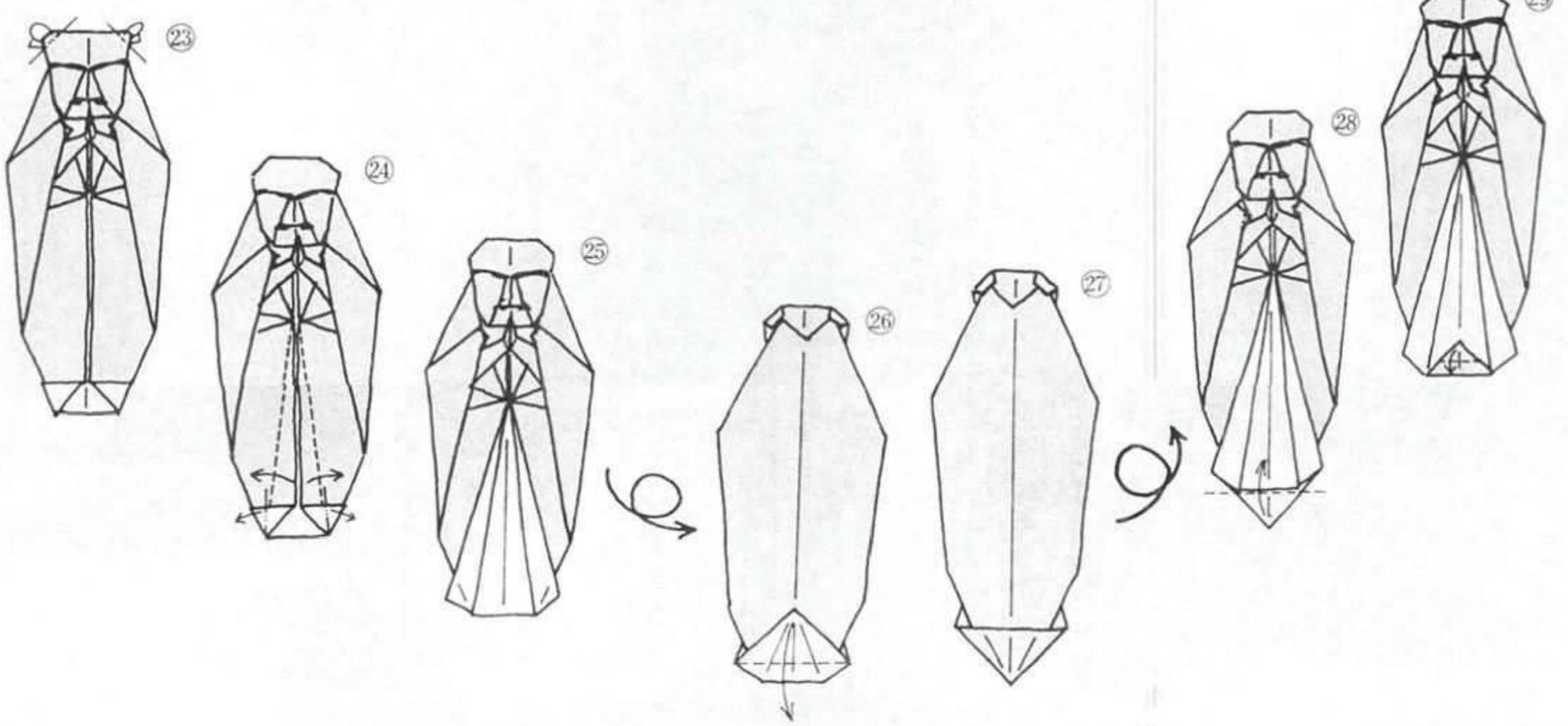
これは、54年4月号に写真でご紹介した作品ですが、その後、作者によって改良されたものです。

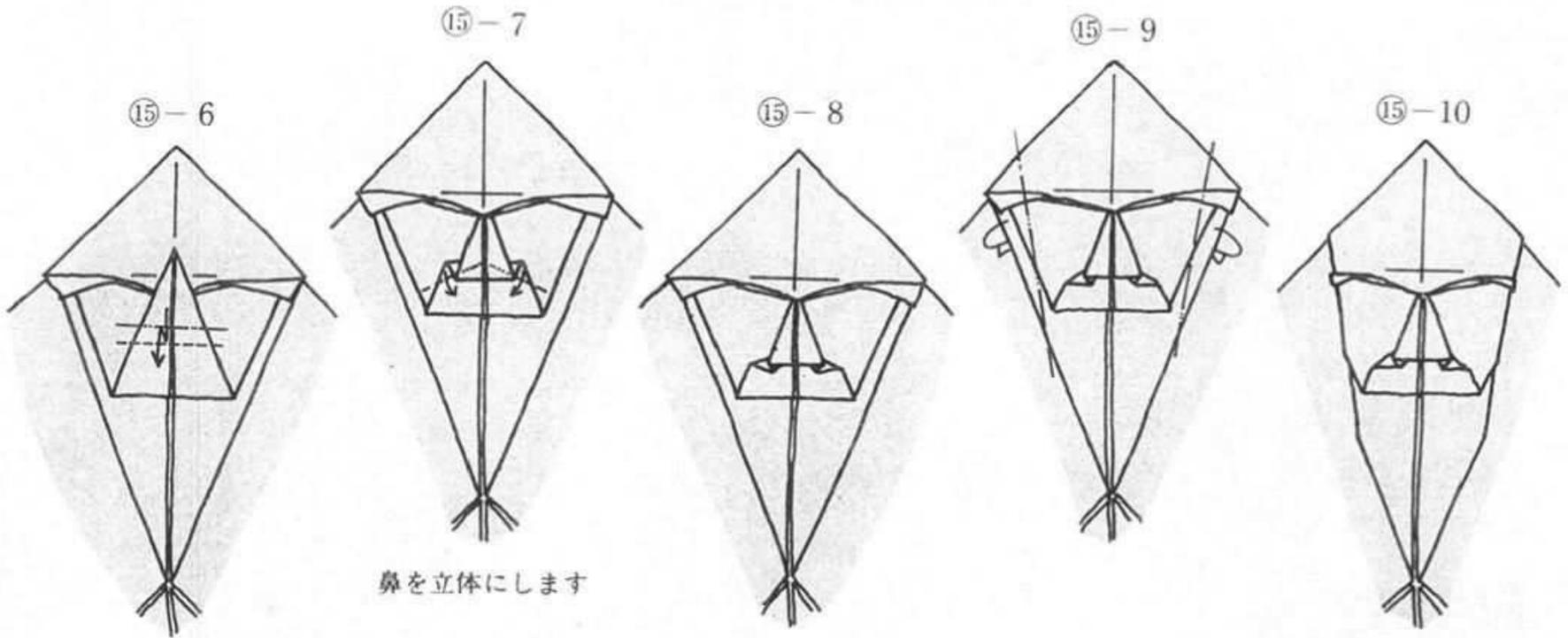


25ページより  
つづく



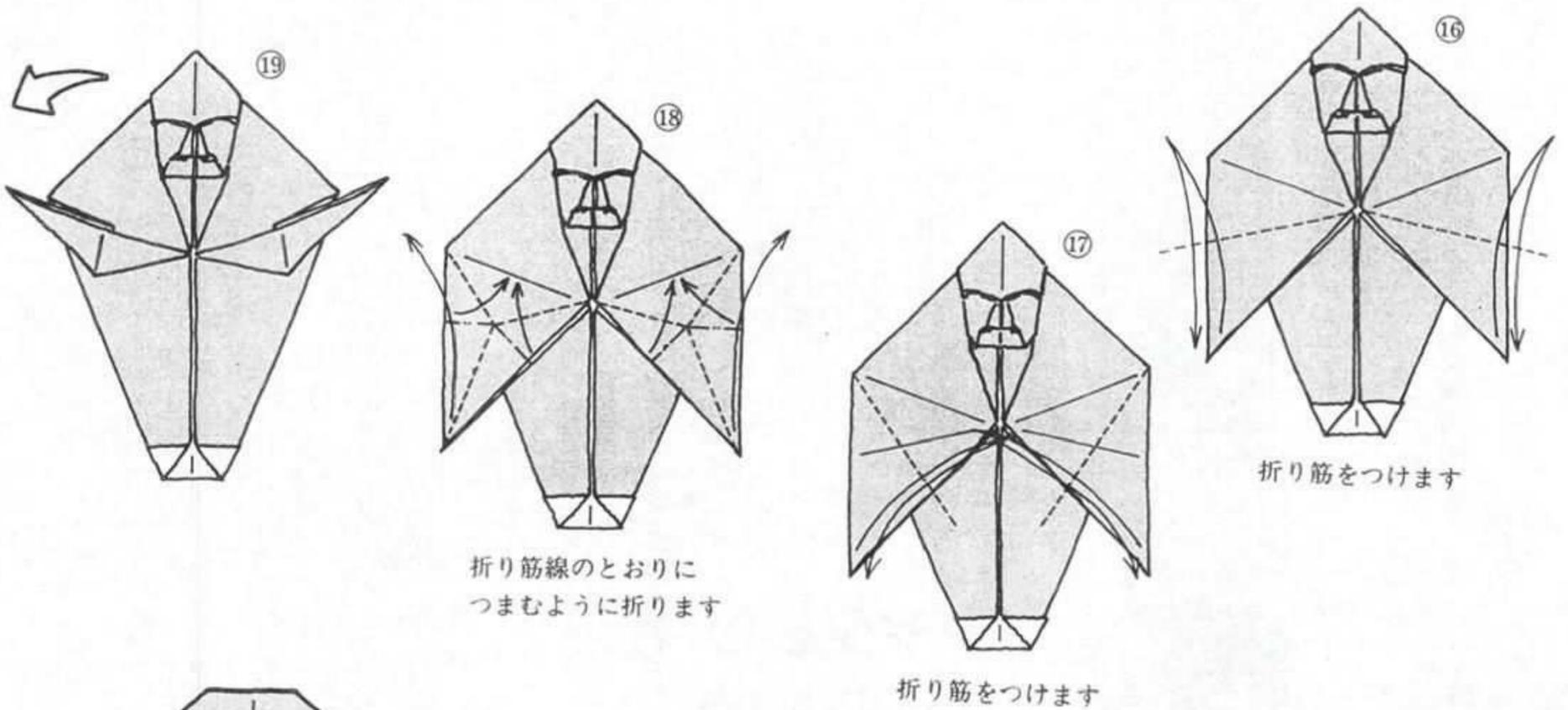
両手が合うように折りのりつけします 反対側も同じ





鼻を立体にします

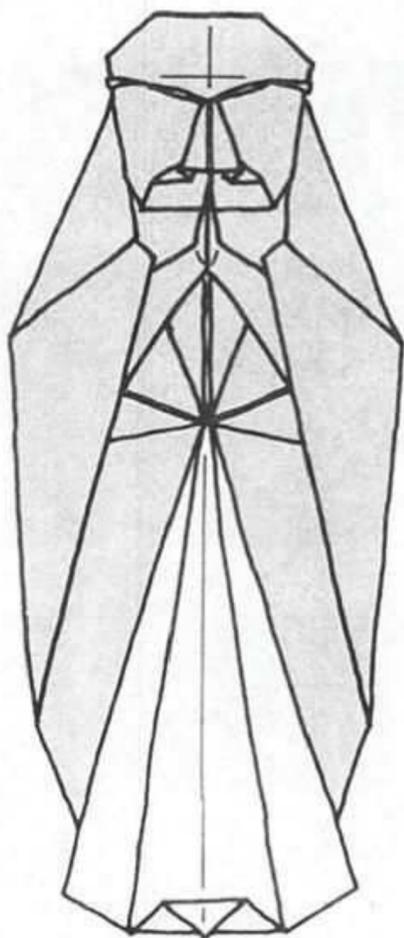
段折りして先端を  
中に差し込みます



折り筋をつけます

折り筋線のとおり  
つまむように折ります

折り筋をつけます



### 皆さんからの作品をお待ちしております

- 正方形などの単純な形で折った作品であること。
  - 必ず創作であること。(ただし伝承作品の新しい感覚での利用法なども含めます。)
  - 応募作品にはできるだけ折り図、または折り順を示すものをそえてください。基本形から始められるものでしたら、その基本形からで結構です。
  - 作品は同じものを2点送ってください。
  - 応募作品のうち特に良いと思われるものはこの雑誌で紹介し、できるだけ折り図ものせていきたいと思ひます。
  - 応募作品は返却しませんが、作品と折り図は協会で、一定期間大切に保存いたします。
  - あて先…〒102 東京都千代田区五番町12 ドミール五番町 1-096  
日本折紙協会 編集部
- \*電話番号、年齢を必ずお書きください。

# チャレンジコーナー

「おりがみギャラリー」のページ

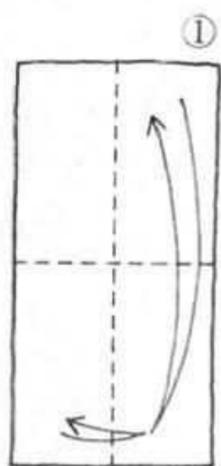
1980年(昭和55年)10月号

おりがみギャラリーNo7 “地球防衛軍”

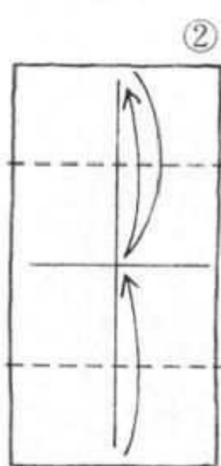
## 戦車

木村良寿

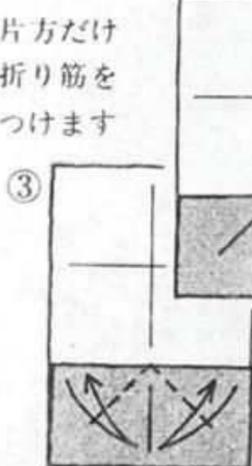
Tank by Yoshihisa Kimura



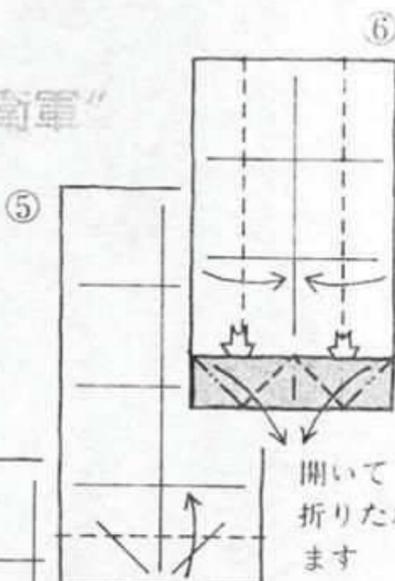
① 1:2の紙を使います  
折り筋をつけます



② 片方だけ  
折り筋を  
つけます

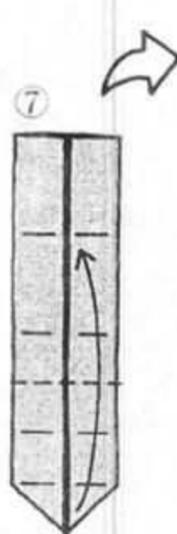


③ 半分だけ  
折り筋をつけます

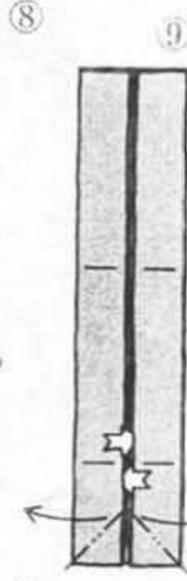
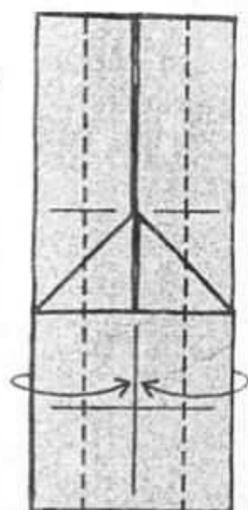


④ 開きます

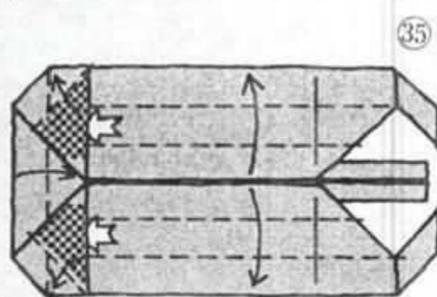
包装紙や折り込み広告などの大きな紙  
で練習してみてください。(30cm×15cm  
の紙の出来上りが、10cm×5.5cmです。)



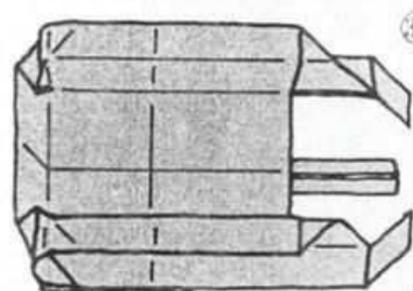
⑤ 開いて  
折りたたみ  
ます



⑧ 開いてつぶします

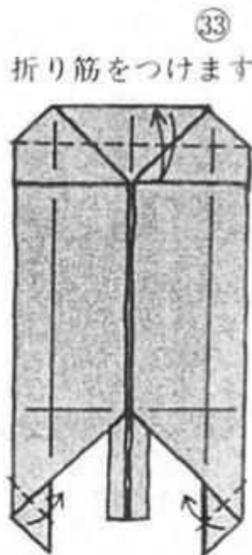
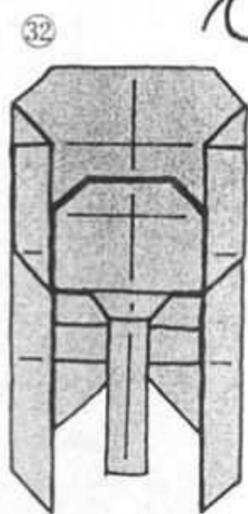


斜め横から見たところ

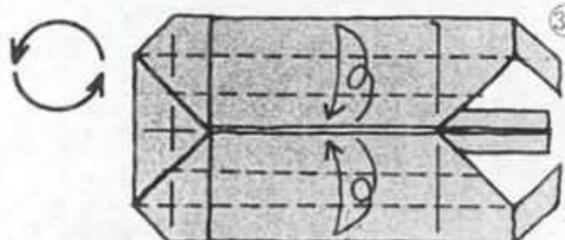


### “キャタピラ”部分

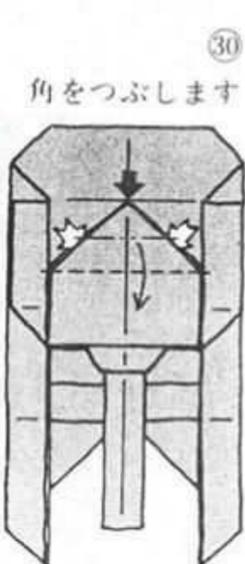
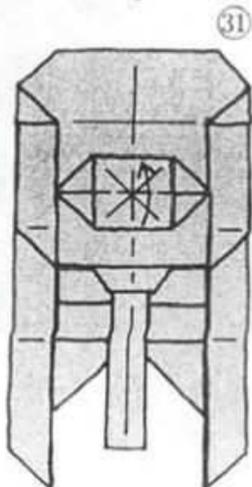
☒の部分に丸味をつけながら  
図のような折り筋線で折り立体的にします



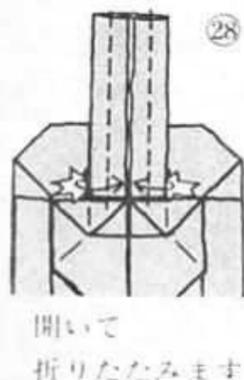
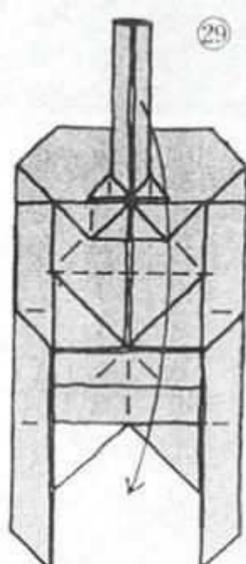
⑩ 折り筋をつけます



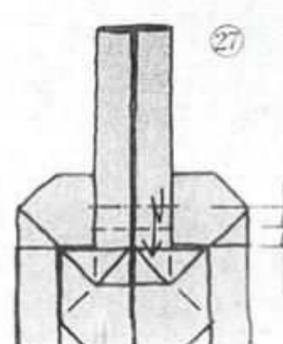
⑪ 上の1枚だけ巻くようにして折り  
折り筋がついたら戻しておきます



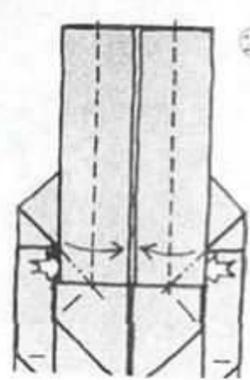
⑫ 角をつぶします



⑬ 開いて  
折りたたみます



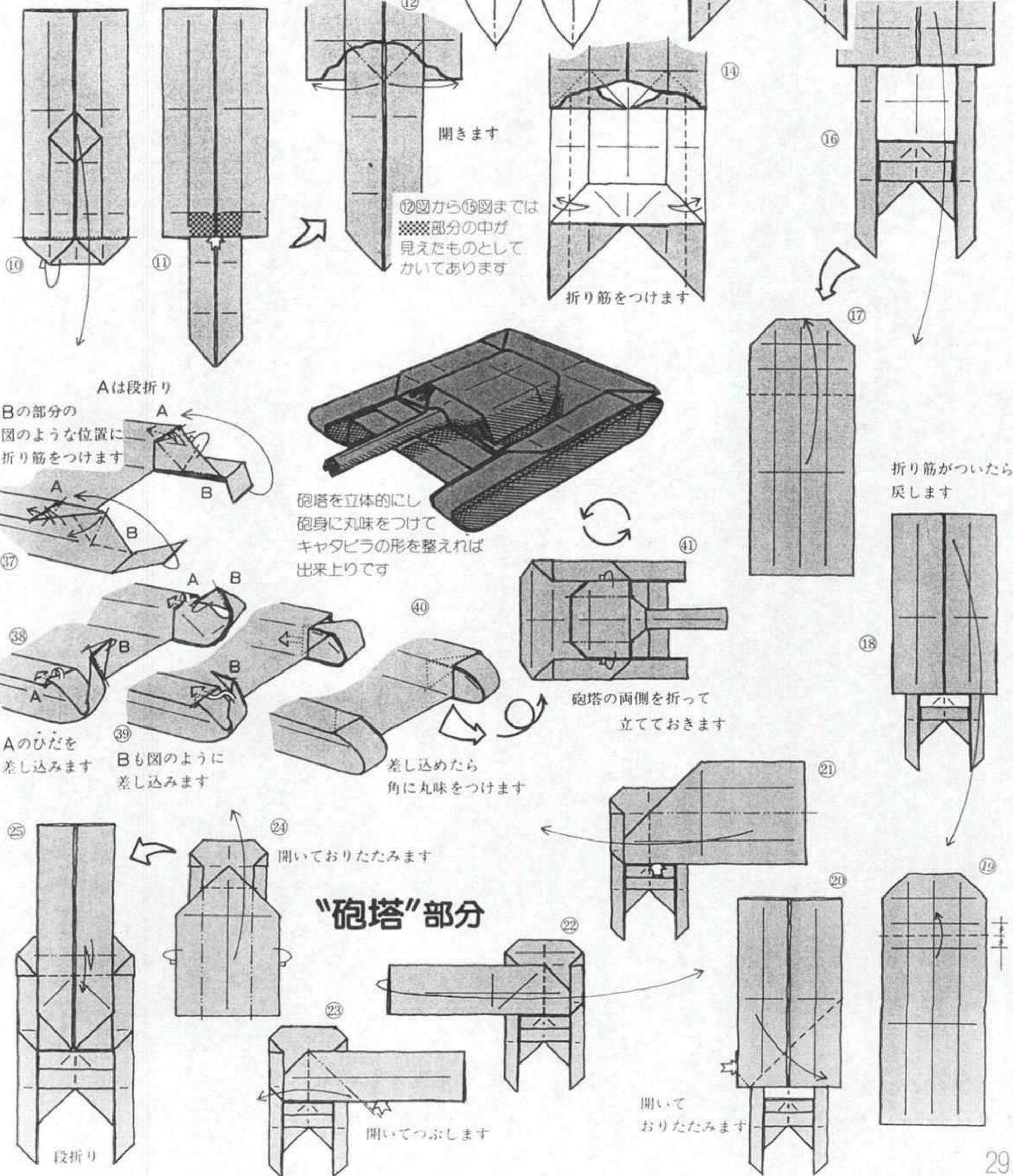
⑭ 段折り

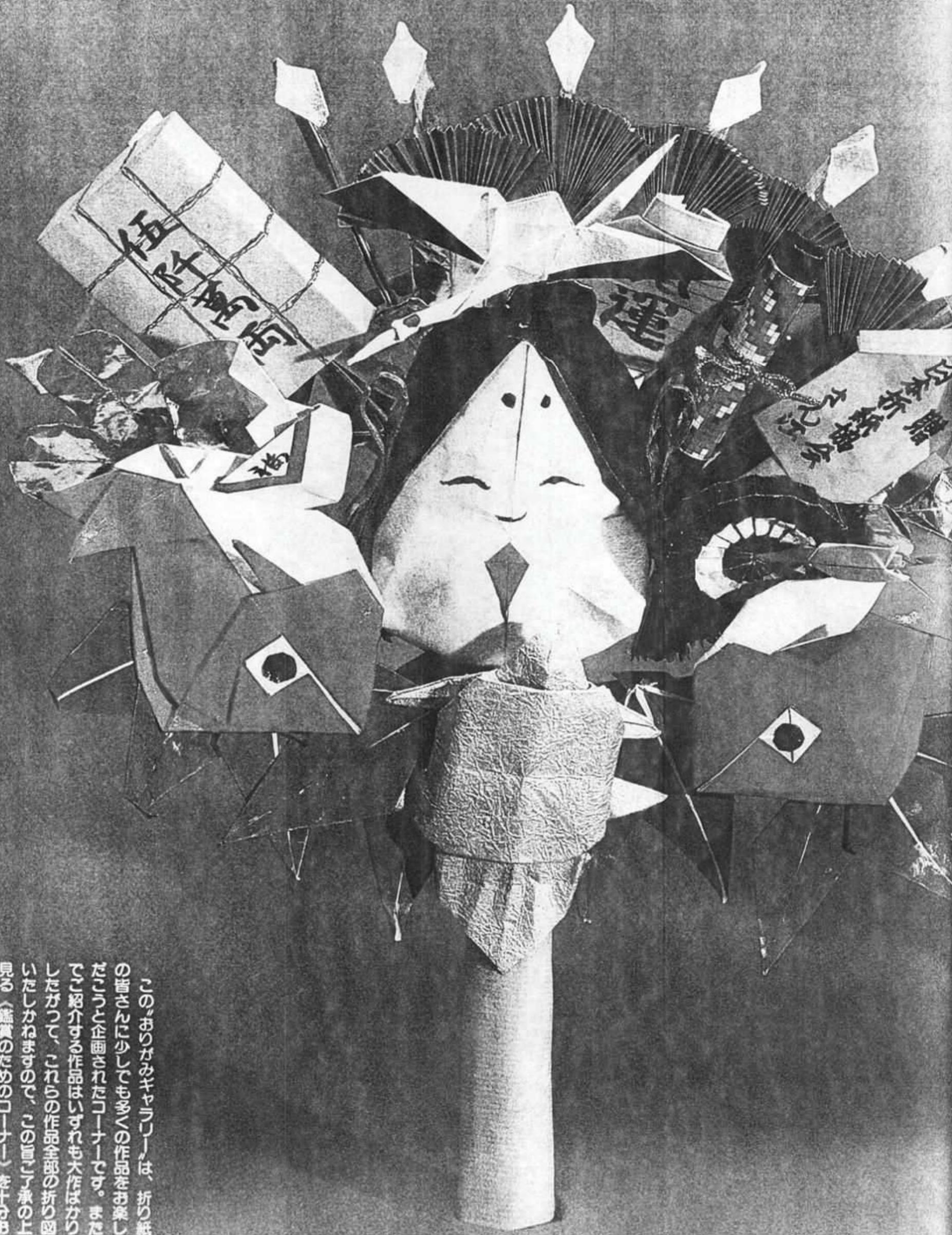


⑮ 開いて折りたたみます

毎号掲載の“おりがみギャラリー”の中から、人気のあった号の作品を少しずつご紹介します。難しいところもあるでしょうが、何度も練習して折り上げてください。

さあ、今回は55年10月号掲載(Na 7)分の中の“戦車”に挑戦です。

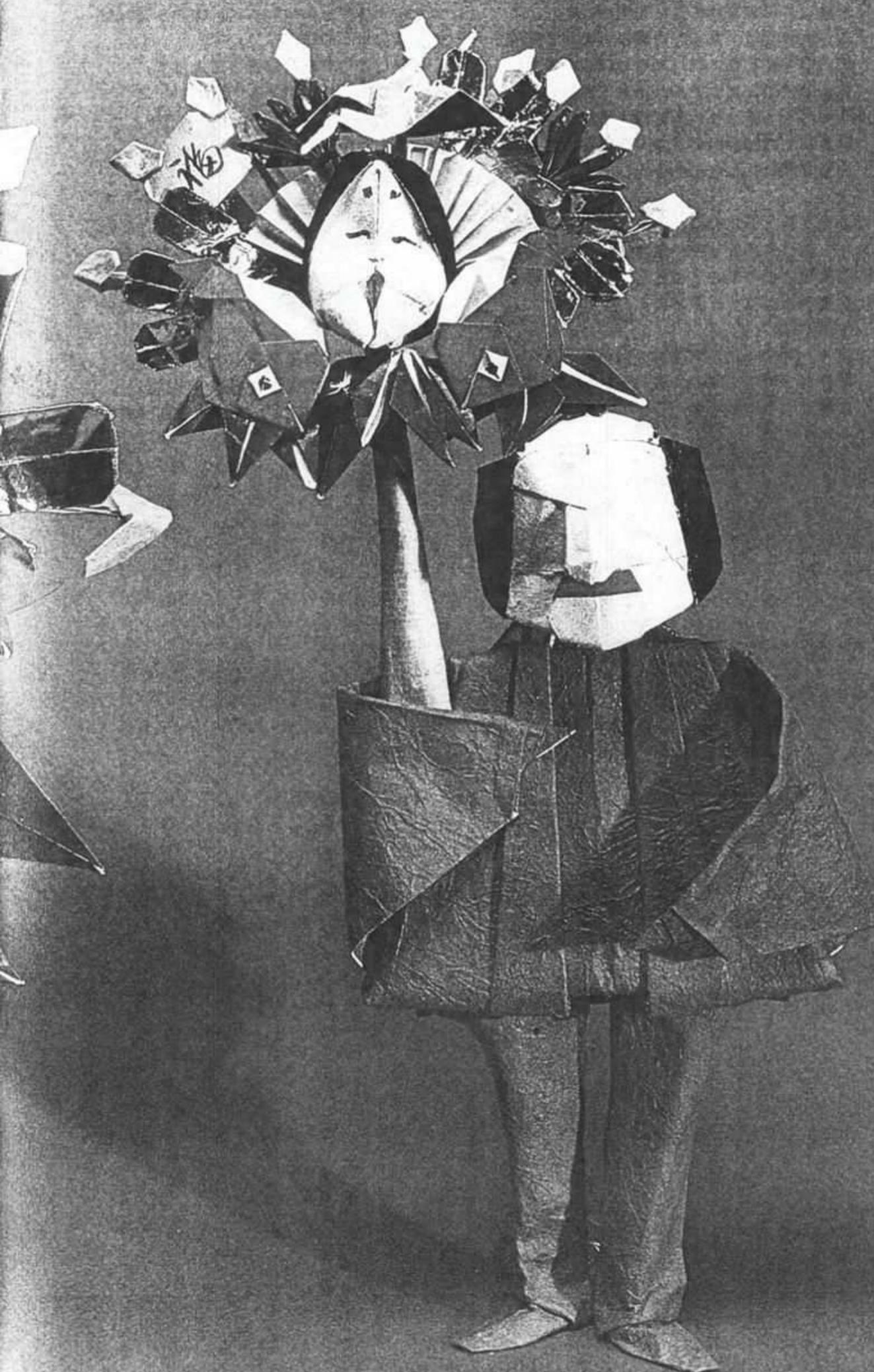




このまりがめギャラリーは、折り紙ファン  
の皆さんに少しでも多くの作品をお楽しみた  
だこうと企画されたコーナーです。また、ここ  
でご紹介する作品はいずれも大作ばかりです。  
したがって、これらの作品全部の折り図紹介は  
いたしかねますので、この頁に「承の上、目で  
見る」鑑賞のための「コーナー」を十分お楽しみ  
ください。

編集部

あまのこころのこころ



熊坂  
浩

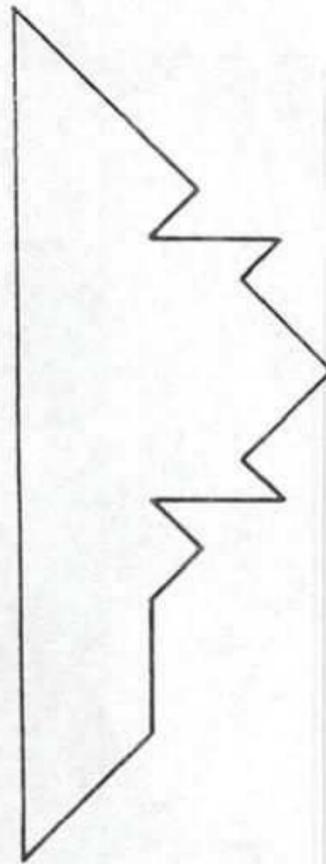
88035

紙協会

「おりがみ頭の体操」

解答用紙

切りとり線



「おりがみ」11月号をご覧になって、

「おもしろかった作品」

「つまらなかった作品」

◆本誌に関するご感想・ご希望などお聞かせください。

品が人気があったか、また、こんな演出をして喜ばれたという事例を聴取。

○折り図をコピーして海外へ持って行く場合著作権に触れるおそれが大である。協会発行のテキストも同様で、重くても本を持参すること。

○創作の場合、最初に作品を発表した人の作品となるのは不合理ではないかとの意見があったが、結論は「やむを得ない」

○それに対する歯止めのひとつとして、協会には申請カードがあり、申請期日を明記して保存しているの、できるだけ申請カードのご利用を乞う。

○協会が今回委嘱したモニターに20代の若い人が入っていないとの意見があったが、依頼は1年間に限っているため次の機会に検討する。

○座長・大橋晴也が、中級講師資格取得テキストの試案として、少し工夫した基本形を数例紹介。基本形が創作のひとつの糸口になると考え、中級テキストは創作力の開発を狙いとしたものにしたという考えは、この部会では是認された。

■幼少年教育部会 座長 重松祥司  
サブ 松原千恵子  
出席18名——伊藤美恵、岡本久子、金光道子、木村真弓、大天嘉行、高木智、武内睦、伊達好、田中和江、田中陽子、中野光枝、長野耕平、真多紀佐子、松本紀子、山口真、山田五百枝(50音順)

午前中は、出席者の体験談報告と協会・雑誌への要望や提案等が行われた。午後からは「壁面構成」の実践活動に入り、雑誌「おりが

制作も可能である。

・一斉保育では使わない—少人数または1対1で話し合ったり悩みを聞いたりする時に使う。

・挑戦力、征服感が身につく。

・折り紙否定は間違い—何事も基礎は教えなければならない。折り手順の研究。

・3歳児くらいは、作る事を目的とせず紙で遊ばせる。

・手先を養い、頭の動きをしっかりとさせる。

以上の他、多数の有意義な意見が出、これからの折り紙への問題・保育現場とのかかわり等、真剣な討議をいただいた。

※なお、〈団体活動部会〉、〈創作活動部会〉の報告は、次号に予定しています。

イラスト——青木 ——

写真——杉本広司・松原千恵子

デザイン・折り図——日本折紙協会

※本誌よりの無断転載を禁ず。

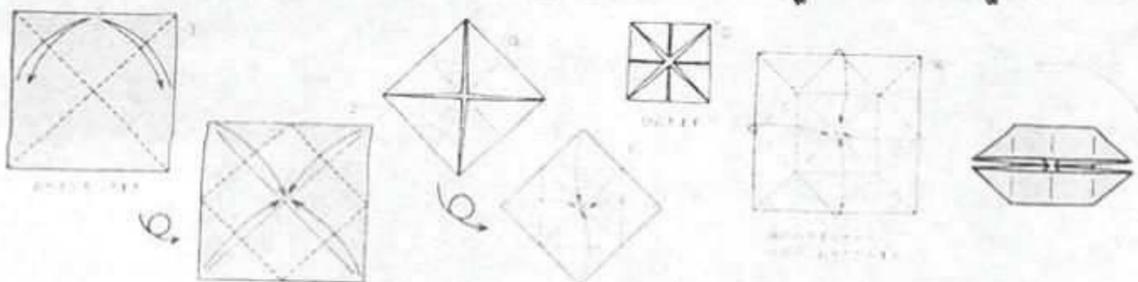
© 1981 Nippon Origami Association

お詫びと訂正

既刊の2号について、次のような不足事項と大きな誤りがございました。ここに、訂正図を掲載し、謹んでお詫び申し上げます。

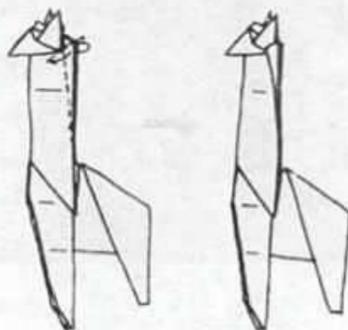
56年10月号 8・9ページ  
「にそう巾基本形のつくりかた 1」

○表裏の色が、下図のようになるのが正しい折り方です。



56年9月号 15ページ 「きりん」

○下図のように、首の部分をあとい折ります。(9月号表紙写真参照)



おりがみ第7巻第12号 通巻75号

1981年11月1日

発行——日本折紙協会  
発行人——佐野康博  
編集人——松原千恵子  
スタッフ——高尾京子・堀 祐子  
住所——〒102 東京都千代田区五番町12番地  
ドミール五番町1-086  
電話——03(262)4764(代)  
印刷——株式会社東京印書館  
用紙——北越製紙株式会社  
定価——500円(送料50円)

※乱子・誤りのときはお取り替えいたします

# 《おりがみ》バックナンバーのお知らせ



	バックナンバー残部号数	特 集 内 容	定 価	
書籍小包扱	1975年(昭和50年)10月号通巻2号	ヒコーキ 犬 実用の折り紙(メモ立て、状差し)	定価500円	
	1976年(昭和51年)6月号通巻5号 8月号通巻6号	兜 鳥 幼児の折り紙(指人形) 表紙に少々難有り 用(古典から新作まで) コアラ 在庫僅少		
	1977年(昭和52年)2月号通巻9号 6月号通巻11号 8月号通巻12号 10月号通巻13号 12月号通巻14号	ひな祭り パンダ カラーボックス ヒコーキ マジック折り紙 海の仲間 セ七夕飾りとモビール 品切れ 楽しいショッピング 秋 クリスマス きせかえ人形 インテリア 在庫僅少	定価380円	
	1978年(昭和53年)2月号通巻15号 8月号通巻18号 10月号通巻19号 12月号通巻20号	折り紙あそび ひな祭り かわいいペット(犬と猫) のりもの 世界の建物 遊べる折り紙 昆虫 品切れ近し パーティーをひらこう お正月を飾ろう 品切れ近し		
	1979年(昭和54年)2月号通巻21号	ひな祭り 節分 おままごと		
第三種郵便物扱い	8月号通巻47号 10月号通巻49号 12月号通巻51号	ノアちゃんの夏休み(海と山) おりがみ運動会 お月見 クリスマス(飾り) お正月(実用折り紙) 品切れ	定価500円	
	1980年(昭和55年)2月号通巻53号 6月号通巻57号 7月号通巻58号 8月号通巻59号 9月号通巻60号 10月号通巻61号 11月号通巻62号 12月号通巻63号	冬の夜話(指人形) バレンタイン・デー おりがみみこし くす玉 父の日 SF七夕祭り みんなで遊ぼう 夏休み工作集(モビールと暑中見舞い) おばけ屋敷 楽しい劇遊び(お面の工夫) 敬老の日のプレゼント 秋の壁面飾り 手品に使えるふしぎな折り紙 秋の野山へハイキング 動物 ふしぎの国のクリスマス		
	1981年(昭和56年)1月号通巻64号 増刊号通巻65号	お正月(実用折り紙、遊べる折り紙) 在庫僅少 鳥(シャモ・ちゃほ・長尾鳥・鶏・火の鳥)モノクロ判		定価400円
	2月号通巻66号 3月号通巻67号	冬の日のノアちゃん バレンタイン・デー 節分 ひな祭り くす玉 在庫僅少 在庫僅少		
	4月号通巻68号 5月号通巻69号 6月号通巻70号 7月号通巻71号 8月号通巻72号	壁面飾り「春」 くす玉 在庫僅少 子どもたちの作品その1 カぶと のりもの 子供たちの作品その2 夏の壁面飾り 宇宙旅行 付録:カラーホイール折紙 海の生物 恐竜 在庫僅少		定価500円

●送料(9月末日現在)  
通巻2~21号(書籍小包扱)  
1冊200円 2冊250円  
3・4冊300円 5・6冊350円  
7・8冊400円 9・10冊450円  
11・12冊500円  
通巻47~53号(第3種郵便扱)  
1冊60円 2冊80円  
3冊95円 4冊115円  
5冊135円  
6~15冊は書籍小包扱と同額です。  
通巻57~72号(第3種郵便扱)  
1冊55円 2冊70円  
3冊90円 4冊105円  
5冊120円 6冊130円  
7・8冊350円 9~11冊400円  
12~15冊450円  
16~18冊500円  
※上記以外の冊数の場合は、普通小包となりますのでご注意ください。12冊まで3kg、16冊まで4kg、21冊まで5kg、26冊まで6kg。  
※郵便料金の値上げによる、送料の変更はご容赦ください。

## ●バックナンバーのお申し込み方法

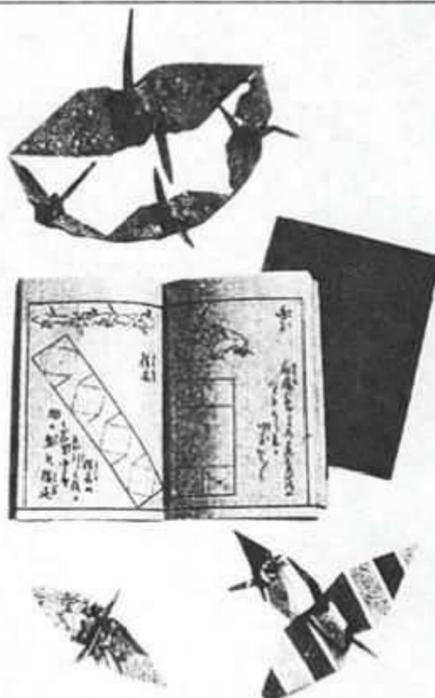
巻末にとじ込みの郵便振替用紙に、ご入用の号数と冊数をご記入の上、誌代と送料を添えてご送金ください。当方に到着次第、雑誌をお送り致します。

## ●通巻ナンバーについて

通巻22号から45号に飛んでいるのは、発行元の移行による通巻計算の違いのため、欠番ではありません。尚、通巻1・3・4・7・8・10・16・17・22・45・46・48・52・55・56の各号(カラー版15種)と、46・48・50・54・56の各号(モノクロ版5種)は品切れとなりました。

復刻版

# 「千羽鶴折形」



寛政九年(江戸時代・西暦一七九七年)京都の版元・吉野屋為八の手によって出版された「千羽鶴折形」を一九七六年に日本折紙協会が復刻したのがこの本です。サイズ・装丁ともに原本の姿を守って製作された逸品です。コレクションの一つとして、価値あるものとなるでしょう。(数量に限りがございますので、品切れの節はご容赦ください。)

定価・三、〇〇〇円

送料・二〇〇円(二月末現在)

お申し込みは、誌代に送料を添えて、左記へお送りください。到着次第お送りいたします。なお、送金方法は本誌巻末に添付の振替用紙をお使い下さっても結構です。

宛先・東京都千代田区五番町一二

ドミール五番町一〇九六

日本折紙協会事務局

電〇三(二六二)四七六四一〇二

# Off Timeを大きく美しく楽しく キラキラ通信

家庭画報の  
姉妹誌 創刊!  
《月刊》



もっとなにかいいことは——  
敏感で、欲張りて、ステキなレディたちに、  
スポーツや旅のファッション、知識欲を満た  
すセンスアップ講座、クッキング、クラフト、  
素敵な女性たちへのインタビュー…etc  
毎月ホットな情報をお届けします。

●A B判(縦260mm×横210mm)  
■共同価格350円 ■個人価格450円

家庭画報・ワンダーブックの  
世界文化社

東京千代田区九段北4-2-1  
03(262)5111(代表) 千102 29

保育現場の先生のための新しい月刊誌。

# WONDER 保育クラブ

幼児教育界の一流陣が保  
育現場の抱えている問題を  
ズバリ斬る記事や座談など  
を、美しいカラーでわかり  
やすく紹介。

●B5判 ■定価 100円



いろどりさわやか

# やよい カラー 36色

用途 教材用——画材、工作、折り紙、切り紙細工、版画、展示装飾用  
一般用——書籍出版見返し、カバー、各種商業用印刷、分類カード、デザイン

優しさいっぱい

# ソフトカラー

〈常備在庫(10色)〉

にゆうはく、ぞうげ、はい、  
うすみず、あさぎ、ぎんろや、もも  
ぎんねず、うくいす、しらちや、

## 北越製紙株式会社

本社 東京都中央区日本橋本石町3-4  
特殊紙事業部 東京都中央区日本橋本石町3-4 千103 ☎(245) 4661-7  
大阪営業所 大阪市東区北久太郎町3-24樋口ビル内 千541 ☎06(251)7791(代表)  
名古屋営業所 名古屋市中区錦1-2-11岩田ビル内 千460 ☎052(211)1272(代表)  
新潟営業所 新潟市 樋町 1 5 7 千950 ☎0252(73)1141  
長岡工場 長岡市 蔵王 3-2-1 千940 ☎0258(24)0630(代表)

やよい カラー  
四六折・1091・788  
ヨコ目 100%  
No101 クリーム

日本折紙協会発行 定価五〇〇円

